

令和 2 年度
第 1 回 神戸市夜間景観形成実施計画推進委員会

日時：令和 2 年 11 月 5 日(木) 15 時 00 分～

場所：三宮国際ビル 2 階 1 号室

《会議次第》

開会

1. はじめに

- ・委員の紹介について

2. 議 題

- (1) 今年度のスケジュールについて 【資料 1】
- (2) 地域団体等からの情報提供について 【資料 2】
 - ・みなと元町タウン協議会
 - ・ハーバーランド運営協議会
- (3) 各局取り組みおよび進捗状況の報告について 【資料 3】
 - ・港湾局ウォーターフロント計画課
 - ・(一財)神戸観光局観光部
 - ・都市局景観政策課
- (4) 夜間景観形成支援制度について 【資料 4】
 - ・令和 2 年度夜間景観形成アドバイザー派遣について
- (5) 夜間景観形成実施計画の見直しについて 【資料 5】
 - ・実施計画（案）について

閉会

神戸市夜間景観形成実施計画推進委員会 委員名簿（令和2年度） （敬称略・順不同）

区分	氏名	備考
学識経験者等	三輪 康一	神戸大学 名誉教授（委員長）
	福田 知弘	大阪大学大学院工学研究科 准教授
	長町 志穂	(株)LEM空間工房 代表取締役
	関口 幸明	神戸商工会議所 理事・地域政策部長
地域団体等	谷守 正康	フラワーロード沿道まちづくり協議会
	福浪 秀光	フラワーロード美緑花推進協議会
	南 嘉邦	旧居留地連絡協議会 都心づくり委員会 委員長
	施 蓮棠	南京町景観形成協議会 会長
	谷澤 広	みなと元町タウン協議会 神戸元町商店街まちなみ委員会
	渡辺 真二	メリケンパーク協議会 会長
事業者等	友成 光裕	ハーバーランド運営協議会 来街促進委員会 代表
	中 裕勝	阪神高速道路株式会社 計画部 道路環境室 担当課長
	近崎 雄一	JATA関西支部兵庫地区委員会 委員長
	小野 秀明	三宮駅南・光のデッキ回廊委員会 代表幹事

（オブザーバー）

（敬称略・順不同）

氏名	備考
加宮 義隆	関西電力(株) 地域エネルギー本部 地域エネルギー開発グループ
土谷 穰	国土交通省 神戸運輸監理部 総務企画部 企画課 課長

（幹事）

（敬称略・順不同）

氏名	備考
岡田 渉	企画調整局 つなぐラボ 創造都市担当課長
長谷川 功	行財政局 庁舎課 課長
安居 大樹	経済観光局 観光企画課 課長
瀬川 典康	建設局 道路工務課 課長
重藤 洋一	建設局 公園部 整備課 課長
山根 正利	建築住宅局 技術管理課 課長
白波瀬 浩司	港湾局 ウォーターフロント計画課 課長
大下 和宏	中央区 総務部 まちづくり課 課長
下辻 光輝	一般財団法人 神戸観光局 観光部 担当部長
清水 陽	都市局 都心再整備本部 都心再整備部 都心三宮再整備課 課長
上田 真己	都市局 景観政策課 担当部長 （事務局）

議題（１）

今年度のスケジュールについて

令和2年度のスケジュール（案）

	実施計画推進委員会	庁内等	夜間景観形成 支援制度運用	その他
4月				・NEWS (Vol. 8) の配布
5月			アド派遣・ 整備等助成 エントリー の募集	
6月			■ アド派遣・ ■ 整備助成 ■ 順次	
7月				
8月			↓	・HP等の 活用(多言 語化等)
9月				
10月		庁内連絡会議① ・具体的事業検討 ・予算化に向けた検討	予算要求	
11月	第1回 計画推進委員会 ◆具体的事業の検討・進捗確認 ◆夜間景観支援制度の運用① ・整備等助成案件の推薦 ◆ソフト面の連携事業について ◆実施計画の改定について			
12月				
1月		庁内連絡会議② ・具体的事業検討 ・来年度以降に向けた検 討		
2月	第2回 計画推進委員会 ◆具体的事業の検討・進捗確認 ◆夜間景観支援制度の運用② ・令和2年度実施分の報告 ◆ソフト面の連携事業について ◆実施計画の改定について			・NEWS (Vol. 9) の作成
3月				

議題（２）

地域団体等からの情報提供について

神戸元町六丁目商店街夜間照明増設報告(2019年度実施)

2020. 10. 26

神戸元町商店街まちなみ委員会

事業内容:

商店街アーケード内に白色LED常夜灯の増設

実施理由:

夜間の照明が全体的に暗い上に明暗みだらであったのを照明追加で改善するもの

実施場所: 神戸元町商店街六丁目アーケード内

実施内容:

《従来》

- ・約33m間隔×7カ所
- ・スポットライト
- ・73wh×2個×7ヶ所=1022wh

《増設》

- ・約14m間隔×15カ所
- ・ワイド配光照明
- ・100wh×15ヶ所=1500wh
- ・費用=178万円



従来照明 明暗みだら



照明増設 全体が明るい

(矢印部が増設照明)

アーケード内全体が明るくなると、店舗2階部分居住者の人から部屋が明るくなりすぎるとの申し入れあり、については真下への指向性が強い照明を採用

資料提供（2020年11月4日）

神戸ハーバーランド(株) 企画課 半田・楠岡

TEL: 078-360-3335 (平日9時から17時30分) E-mail: ma_handa@kobe-harborland.jp

神戸ハーバーランド 光のイベント 「KOBE UMIAKARI」

冬の風物詩として定着している光のイベント「KOBE UMIAKARI」

神戸港の素晴らしい夜景とイルミネーションの灯りが神戸ハーバーランドを彩ります。

今回のテーマは「みんなで力を合わせて未来を照らそう」神戸港のきらめく海と、医療従事者への感謝の思いを込めた青をモチーフに光の演出をハーバーランド各所で行います。

また、初日の11月7日にはクラシック音楽を中心とした演奏会「みなとの音楽会」とコラボレーションした「オープニングコンサート」を開催し、街のあちこちで音楽も楽しんでいただける企画を実施します。

美しい光と心地よい音楽を神戸ハーバーランドでお楽しみください。

◆開催日時◆

11月7日(土曜)から12月25日(金曜) 日没後～23時30分(各施設により異なる)

※11月7日のみ17時30分から23時30分(終了時間は各施設により異なる)

◆開催場所◆

デュオこうべ(デュオドーム)／ハーバーセンター(1階ファミリーマート前・スペースシアター)

プロメナ神戸(正面入り口右手)／CULMENI(正面玄関)／はねっこ広場(はね橋)／神戸ガス燈通り

アニヴェルセル 神戸(正面玄関)／神戸煉瓦倉庫(東広場)／umie センターストリート

umie モザイク(2階光の広場・海の広場)／神戸船の旅 コンチェルト

◆「オープニングコンサート」◆

・日時 11月7日(土曜)

・スケジュール

①12時から12時20分	サクソ+ピアノ	場所: 高浜岸壁
②15時から15時20分	サクソ+ピアノ+カホーン	場所: 高浜岸壁
③15時30分から15時50分	バイオリン+ピアノ	場所: デュオドーム
④16時から16時20分	サクソデュオ	場所: こべっこランド前
⑤16時30分から16時50分	フルートデュオ	場所: 煉瓦倉庫東広場
⑥17時15分から17時45分	サクソ+ピアノ+カホーン	場所: 高浜岸壁
⑦18時から18時20分	フルートデュオ	場所: カルメニ前
⑧18時30分から18時50分	サクソデュオ	場所: カルメニ前
⑨19時から19時20分	バイオリン+ピアノ	場所: デュオドーム

◆主催◆

ハーバーランド運営協議会来街促進委員会

◆お問い合わせ先◆

神戸ハーバーランド株式会社：企画課

電話: 078-360-3335 (平日9時～17時30分)

<https://www.harborland.co.jp/>



神戸ハーバーランド
KOBE UMI AKARI
 神戸ウミアカリ

ハーバーランドのイメージカラーである海の「青」と医療従事者への感謝を込め、街を青で彩ります。

illumination & Photo spot

①～⑧ 謎解きラリーポイント

umie CENTER STREET
 umieセンターストリート

■17:00～24:00
 *希望の星が降り注ぐumieだけの特別な世界をお楽しみください。
 ⑧ 北エレベーター横



Promena KOBE
 プロメナ神戸

■17:00～24:00
 ■正面玄関 右手ガラスタワー下 恒例のプロメナイルミネーション。今年は海の泡をイメージしたボールオーナメンをブルースポットで輝かせ、水中から空を見上げるような空間を生み出します。
 ③ 正面玄関 右手ガラスタワー下



DUJO KOBE
 デュオこうべ

■8:00～22:00
 ■浜の手デュオドーム、山の手サンギタ広場 今年もデュオこうべに可愛いクリスマス装飾が登場!浜の手はデュオドーム、山の手はサンギタ広場に設置、それぞれ違った雰囲気クリスマス装飾をお楽しみください!
 ① 神戸ハーバーランド総合インフォメーション横



umie MOSAIC
 umie モザイク

■17:00～24:00
 ■2階 海の広場



concert
 神戸船の旅 コンチェルト



■日没後～
 波のような青の光。転落・進入防止ロープにLED照明を連わせ注意喚起をするとともに、夜の高浜岸壁の景観にも役立っています。
 ⑦ コンチェルトギフトショップ「AQUA」前

Takahama quay
 高浜岸壁



神戸のシンボル・ポートタワーや海洋博物館を望むことができる絶景の夜景スポット。神戸の夜景をパノラマで堪能できます。
 *THE神戸の夜景が広がります。
 *美しい神戸の夜をお楽しみください。

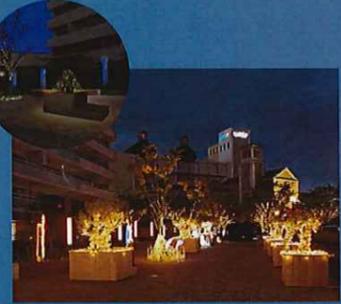
umie MOSAIC
 umie モザイク

■17:00～24:00
 ⑥ 2階 光の広場



KOBE Brick warehouse
 神戸煉瓦倉庫

■17:00～24:00
 樹齢500年のオリーブの樹に優しい光が灯ります。今年のテーマカラー、ブルーのライトも登場。
 ⑤ 東広場



CULMENI
 カルメニ

■●00～●00
 イルミネーションカラーは、医療従事者の方々へ感謝をお伝えするブルー。海に近いハーバーランドで、水中から水面に泡が上がっていくイメージを演出。2020年どこかピリリドの世の中、ハーバーランドの街中でいつでも見えていたくなる癒しの空間を是非お楽しみ下さい。
 ④ 1階エレベーター前



HARBOR CENTER
 ハーバーセンター

■9:00～22:00
 約2,500球のイルミネーションを使用した高さ4.5mツリーとクライミングサンタが登場。みんなにプレゼントを届けるため、サンタが頑張っています。
 ② 1階ファミリーマート前



umie MOSAIC Ferris wheel
 umie モザイク 大観覧車



■17:00～23:30
 光り輝く神戸の街が360°見下ろせる観覧車。ゴンドラに乗って特別な時間を過ごしませんか?街のアイコンである観覧車は、ハーバーランドの景色には欠かせないイルミネーションの一つです。

Kobe Port old signal box
 神戸港旧信号所

■17:00～23:30
 ハーバーランドの最端にある神戸港に現存する最古の信号所。夜は幻想的にライトアップされ、カッパルたちを照らしています。



Anniversaire KOBE
 アニヴェルセル神戸

■17:00～23:30
 チャペルへと続く階段がライトアップ。より幻想的な空間に。



HARBOR WORK
 ハーバーワーク

■17:00～23:30
 旧信号所から煉瓦倉庫へと続く遊歩道。夜にはロマンチックなシルエットがお見え。潮風が感じられる静かな散歩にぴったりなスポットです。



KOBE Gas light street
 神戸ガス灯通り



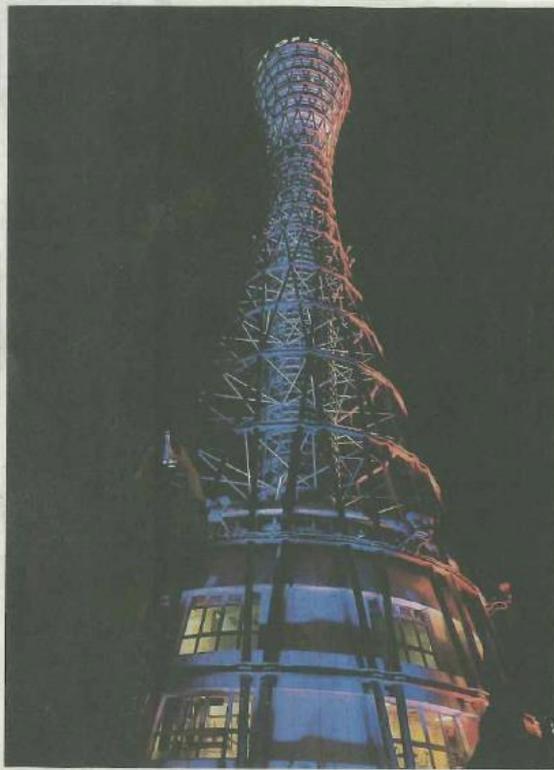
■17:00～23:30
 ガス燈通りとハーバーロードのケヤキ並木約110本がライトアップ。ガス燈の柔らかな明かりとのハーモニーをお楽しみいただけます。20時、21時、22時の1分前に消灯し、再点灯する「ハーバーウィンク」も必見。

議題（３）

各局取り組みおよび進捗状況の報告について

参考資料

<令和2年9月16日>神戸新聞（朝刊）



ポートタワー 光の七変化復活 神戸

2年前豪雨で故障 照射試験

2018年7月の西日本一ライトアップができなく豪雨以来、発光ダイオード（LED）が故障してカラ（神戸市中央区波止場町）約7千個を設置し、光の色

で15日夜、LEDの投光器による照射試験があった。10年の大規模改修でタワー内側の鉄塔部分にLED

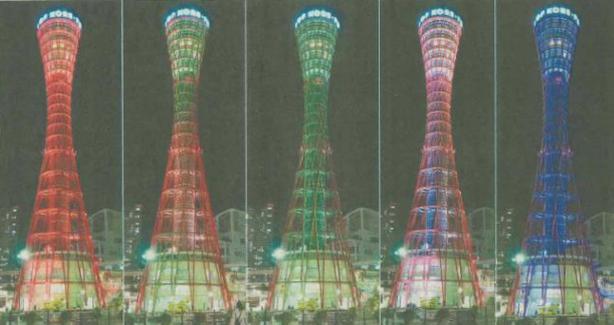
を青やオレンジ、ピンクなど自在に表現できるようにしたが、西日本豪雨の影響で故障。この2年間はナトリウムランプの投光器46基を使い、タワー本体の赤色に光らせることしかできていない。

このため、キャンペーンや記念日に合わせ、青色など同じ色で市内施設の照明を統一する「神戸ライトアップデー」にも参加できなくなっている。

照射試験は、来年度以降のリニューアルに向け、投光器をLEDに変更した場合の見え方を検証。メーカー3社の製品を2基ずつタワーの足元に設置し、通常の照明を全て消した上で、市職員らが光の強さや出方を確認した。（長谷部素）

.....NEXTに動画

<令和2年9月17日>読売新聞（朝刊）



ポートタワー 七色まとう

2018年7月の西日本豪雨で機器が故障し、カラーのライトアップを中止していた神戸ポートタワー（神戸市中央区）で15日夜、発光ダイオード（LED）の投光器を使った照射試験が行われた。

試験は、照明設備の改修を検討している神戸市が実施した。メーカー3社がそれぞれ用意したLEDの投光器を照射しタワーがきれいに見える光の色や量、角度などを確認。ミナト・神戸の象徴が赤や青、緑など七色に変わり、通行人の目を引いた。

タワーは10年春、内側の鉄塔部分にLEDを取り付けられ、イベント時には様々な色のライトアップで神戸の街を彩ってきた。だが西日本豪雨以降、外側にある赤色のパイプを単色のナトリウムランプで照らすことしかできなかった。

LEDの照射試験で様々な色に変化する神戸ポートタワー（15日夜、午後7時10分から40分まで撮影、神戸市中央区）（八木良樹撮影）

三宮から往復直行バスで行く

六甲山から観る

神戸夜景

Night View Tour

ツアー参加記念品

ポストカードプレゼント
さらに
六甲山で使える
割引クーポン付

六甲ガーデンテラス

夜景を眺めながら

食事が楽しめるレストランや、
神戸のお土産が並ぶショップ等、
テラス内も見どころがたくさん!

光に包まれた街、神戸。

この美しさは、海と山に包まれた自然と異国情緒あふれる街並みが生み出す神戸ならではのもの。

「山」から眺める神戸夜景は1000万ドルと称される日本トップレベルの夜景。

さあ、あなたの夜景スポットを探しに、夜の神戸に出かけてみませんか。

(お一人様)

¥1,000

予約制

(小人500円)

1名様より催行保証

運行日 2020年10月～2021年3月

10月	2(土)・3(日)・9(金)・10(土)・16(金)・17(土)・23(金)・24(土)・30(金)・31(土)
11月	6(金)・7(土)・13(金)・14(土)・20(金)・21(土)・28(土)
12月	5(土)・12(土)・19(土)・26(土)
1月	16(土)・23(土)・30(土)
2月	6(土)・13(土)・20(土)・27(土)
3月	6(土)・13(土)・20(土)・27(土)

※六甲ミーツ・アート開催期間は、金曜日特別運行いたします。
(10月2日・9日・16日・23日・30日、11月6日・13日・20日)

※最少催行人員1名/最少催行人員に満たない場合や急な悪天候および、その他事由により急遽ツアーを中止することがあります。

※前日15時までにご予約がない場合は、催行中止とさせていただきます。

※GoToトラベルキャンペーンの地域共通クーポンが10月より利用開始予定です。

詳細につきましては、弊社HPにてご確認ください。

コース

乗車地 → 六甲ガーデンテラス(日本でも有数の眺望スポットで1,000万ドルの夜景を觀賞。約1時間滞在を予定しております。) → 三宮付近

■運行時間

2020年10月2日～11月21日まで・2021年3月

17:30発 → 20:30頃着

2020年11月28日～2021年2月まで

16:30発 → 19:30頃着

当日 お支払い窓口



【乗車地】神姫バス 三宮東のりば

※下車は三宮付近



ご予約は
こちらから



お申込み お電話またはインターネットにて前日15:00までにお願ひします。

チケット 当日「神姫バス三宮バスターミナル」窓口にてお買ひ求めください。

●お問い合わせ・お申込みは

コールセンター 0570-0570-11

◆固定電話からは3分毎に8.5円でご利用いただけます。◆携帯電話からは20秒毎に10円でご利用いただけます。

●営業時間/10:00～18:00年中無休(年末年始は除く) ※IP電話からは、総機:079-224-1919、神戸:078-271-8002

●総合旅行業務取扱管理者/戸田 佳太

【ホームページ】<https://www.shinkibus.com>

●旅行企画・実施/神姫観光株式会社 ●後援/(一財)神戸観光局
●運行バス会社/神姫観光、神姫ソールバス

神姫観光株式会社 〒670-0935 姫路市北条口1-28
(観光庁長官登録旅行業2108号)

ポイント保証会員 (一社)日本旅行業協会正会員

旅行業公正取引協議会会員

お申込みの際には必ず旅行条件書をお受け取り下さい。旅行条件は下記によるほか、別途お申し込みの旅行条件書、最終旅行日程表及び募集型企画旅行予約約款によりします。

■募集型企画旅行予約

●この旅行は神姫観光(株)以下「当社」といいますが、企画・募集・実施する企画旅行であり、この旅行に申込されるお客様は当社と募集型企画旅行予約約款を締結することになります。

●募集型企画旅行予約の内容・条件は、各コース別に記載される条件のほか、ご旅行申し込み時にお申し込みの旅行条件書、出発前にお申し込みの最終旅行日程表及び当社旅行業務取扱募集型企画旅行予約約款の順によりします。

●旅行代金は含まれるもの
旅行中の交通費・入場料・消費税等は旅行代金に含まれていません。但し、特別コースのため食事代・送料・料金を含まない場合は、パンフレット内各コースに記載します。なお、当社は旅行業務取扱管理者に加入しています。

●国内旅行組合 安心して旅行を楽しんでいただくため、お客様ご自身で保険をお付けください。

●天災地変等不可抗力による事由によって生じた被害

●送迎 乗車 送迎など、お客様の都合または過失によって生じた被害。

●お客様の法令または公序良俗に反する行為によって生じた被害。

●基本宿泊料など、当社以外の責任によって生じた被害。

■旅行条件の基準日

この旅行条件は、2020年10月1日を基準としています。その他の事項については、募集型企画旅行予約約款、旅行条件書によりします。旅行代金には消費税等が含まれています。

●責任範囲
この旅行条件書は、変更補償金は支払いません。この場合当社では賠償の責任を負いません。

お約束は、ワンランク 上のまち感覚です。

港町神戸を彩る
特撰プログラム

実施
開始

2020.10.10～

※オンラインプログラムは2020.9.27～



■詳しい内容はWEBまたはお電話で
<https://kobe-otona.jp/> TEL:078-599-7110(平日9:30～18:00)

神戸で心と体を清める

1 古刹[須磨寺] 歴史歩き～写仏で向き合う自分の心～



副住職様のご案内で、特別開帳のご本堂内陣の拝観をはじめ[大本山須磨寺]境内を巡ります。貫主様によるありがたいご法話も。静寂が心地よい本坊客殿にて、心静かに御本尊の聖観世音菩薩を描きます。描き終えた後は、副住職様の読経でご奉納を。秋も深まり、風も心地よくなるこの季節に、精神修行してみませんか？

開催日 ■ 11.16(月) 13:00～15:40
会場 ■ 大本山須磨寺
参加費 ■ 3,600円
定員 ■ 15名

2 神戸・平野[祇園神社]で「おとな旅・神戸」厄除け特別祈禱



疫病や災害などの祟りを鎮めるのに力があるとされる素盞鳴尊(すさのおのみこと)をお祀りする神戸・平野にある[祇園神社]。キュウリの断面が神紋に似ており邪気を封じ込める意味も持つことから、絵馬にはキュウリが描かれています。絵馬に願いを書き、一人一人の想いを特別に御垣内でご祈禱していただきます。

開催日 ■ 11.20(金) 14:00～15:30
会場 ■ 神戸・平野 祇園神社
参加費 ■ 3,800円(お守り授与)
定員 ■ 12名

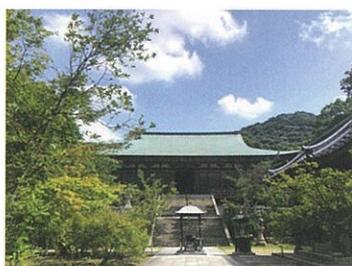
3 [須磨浦山上遊園] 大久保かれんさんと自然と海を感じる開放的な空間でヨガ体験を



[須磨浦山上遊園] 内で一番の高台にある開放的な空間でのヨガ体験はいかが？ロープウェイ・カーレーター・観光リフトを乗り継ぎ会場へ。海と明石海峡大橋が目の前に広がる絶景ロケーションに、自然のパワーを感じてください。ご昼食は、海鮮がお肉からお選びいただけるバーベキューをお楽しみください。

開催日 ■ 11.1(日) 9:50～13:00
会場 ■ 須磨浦山上遊園 時計と青葉の笛広場
参加費 ■ 5,950円(往復乗車券、BBQ付)
定員 ■ 10名

4 神戸市唯一の国宝建造物と重要文化財を有する[三身山太山寺] 特別公開の建物と建築技術にせまる



神戸市で唯一の国宝建造物である本堂や、重要文化財である仁王門、県指定文化財の三重塔などを有する[三身山太山寺]の建築物について、日本建築の歴史を専門とする神戸芸術工科大学の山之内誠教授の解説を伺いながら境内を散策。また普段は公開していない阿彌陀堂や羅漢堂なども見学します。

(タクシー利用：伊川谷駅より往路のみ、相乗り)
開催日 ■ 3.14(日) 10:00～11:45
会場 ■ 三身山太山寺(西区)
参加費 ■ 4,400円(拝観料、往路送迎付)
定員 ■ 10名
※復路送迎はついておりません。

より深く知れば、もっと好きになる神戸

25 兵庫津の伝説の語り部 兵庫商人12代目が案内 江戸時代の古地図で歩く 隠れたパワースポット?!巡りでコロナを吹き飛ばせ!



日本遺産に認定された兵庫津を江戸時代から続く兵庫商人「樽屋五兵衛」12代目の高田誠司さんとまち歩き。日本最古のビリケンが祀られている神社、大きな大仏が鎮座する[能福寺]、不老長寿の亀の石がある[真光寺]など歴史的なパワースポット?!を巡り、神戸の和文化を感じてみては? 兵庫七福神御祈願の菊芋茶の試飲や、試食も楽しみます。

開催日 ■ 11.28(土) 13:30~16:00
会場 ■ 松尾稻荷神社、兵庫津樽屋五兵衛、能福寺、真光寺など
参加費 ■ 3,000円(試飲、お土産付)
定員 ■ 15名

26 照明デザイナー長町志穂さんが語る アンティークな旧居留地の夜間景観と インテリア照明の楽しみ方



神戸の夜間景観づくりを手掛け、多数の受賞歴を持つ照明デザイナー長町志穂さんと、アンティークな建物を照らす光が美しい旧居留地を中心に散策。[神戸市立博物館]では、長町さんがこれまでの講演でも語ったことがないという、海外の灯りの歴史や、インテリア照明のステキな使い方を伝授するプチ講座も、実際にアンティーク照明を扱うお店にも伺います。(共催:神戸市立博物館)

開催日 ■ 12.18(金) 18:00~20:50
会場 ■ 神戸市立博物館、市役所24F展望ロビー、旧居留地、at's(センタープラザ)
参加費 ■ 3,900円
定員 ■ 15名

27 神戸開港とともに誕生した元町商店街 老舗の店主や若いオーナーたちの話を聞きながら楽しく「元ぶら」散策



神戸開港とともに発展し、創設140年を超える全国でも最も古く、歴史ある商店街の一つ「神戸元町商店街」をタウンガイドさんのご案内とともに、お店の方のお話を伺いながら歩きます。商店街で新たな発見があるかも?! コーヒー&ケーキで小休憩と元町スイーツ詰合わせのお土産付き(3,000円相当)。

※「神戸元町商店街」「おとな旅・神戸」の二者共同企画です。
開催日 ■ 10.10(土)、10.22(木)、11.14(土)、11.26(木) 13:00~15:45 ※1月、2月も予定しております。
会場 ■ 神戸元町商店街
参加費 ■ 3,000円(ケーキセット、お土産付)
定員 ■ 14名

28 おとなのための[神戸どうぶつ王国]のススメ



鮮やかな花々が咲き、様々な動物たちとふれあえる全天候型テーマパークとして人気の[神戸どうぶつ王国]。最近ではスマートトラが王国に新しく仲間入りしたことでも話題です。担当スタッフが新しい仲間はもちろん、王国の動物や植物について解説。間近に見る動物達の姿にほっこりしながら、おとなが楽しめる王国ツアーへご案内。

開催日 ■ 11.17(火) 13:00~15:40
会場 ■ 神戸どうぶつ王国
参加費 ■ 4,800円(入園料、お土産付)
定員 ■ 10名

29 [兵庫県立美術館] ミナペルホネ展の担当学芸員さんに聞く 展覧会ってなに?!



特別展「ミナペルホネ／皆川明 つづく」が開催中の[兵庫県立美術館]。魅力的な企画に、「県美の特別展はちょっと違う」と感じる方も多いのでは? その魅力の裏側を過去の展覧会のお話とともに伺います。お土産にはポストカード&コレクションシールを。いつもと違った目線で特別展をお楽しみください。

※特別展のご鑑賞は解散後です。
開催日 ■ 10.28(水) 13:00~14:30
会場 ■ 兵庫県立美術館
参加費 ■ 3,600円(観覧券、お土産付)
定員 ■ 20名

本展「森」セクション Photo: Ooki JINGU

30 鳥観図絵師 青山大介さんとあるく 港町神戸と[神戸海洋博物館]



今年2月に「神戸とみなとのあゆみ」をテーマに、生まれ変わった[神戸海洋博物館]。館内にある全長6mの「飛鳥II」の壁面鳥瞰図は、神戸在住の鳥瞰図絵師青山大介さんの作品。青山さんと[神戸海洋博物館]の学芸員さんのお話とともに館内を特別見学。制作の裏話や作品の原画もご覧いただけるかも!?

神戸駅からのプチ散策、メリケンパークでのティーブレイク、[神戸ポートタワー]と[神戸海洋博物館・カワサキワールド]の3館入場券付き。
開催日 ■ 3.3(水) 13:30~15:40
会場 ■ 神戸駅周辺、メリケンパーク、神戸海洋博物館
参加費 ■ 4,400円(お茶、入館共通券付)
定員 ■ 12名

31 秘蔵写真でめぐる神戸三宮の時間旅行



戦後復興とともに誕生し、昭和から平成、令和へと時代とともに街や店のようすが移り変わってきた、神戸最大のショッピングストリート「三宮センター街」。懐かしい写真や珍しい写真を見ながら、時間旅行を体感。センター街の今、そしてこれから感じられるガイドツアーです。

開催日 ■ 2.27(土) 13:30~16:00
会場 ■ 三宮センター街
参加費 ■ 3,900円(お土産付)
定員 ■ 10名

写真提供: 阪塚富郎

32 [阪神高速震災資料保管庫] 見つめ直す過去と、備える未来



あの日をおぼろげに思い出したい1.17... 阪神・淡路大震災からの被災・復旧経験を風化させないためにも、被災した高速道路損傷構造物を保管している[阪神高速震災資料保管庫]を案内付きで見学。また防災ワークショップの災害対応ゲームを通して、災害発生時に自分ならどうするか?... 過去と未来をみつめる社会科プログラム。

開催日 ■ 10.30(金) 10:00~12:30
会場 ■ 阪神高速震災資料保管庫(深江浜)
参加費 ■ 3,200円(お土産付)
定員 ■ 10名

写真提供: 阪神高速道路株式会社

33 アリさんとめぐる 海と山に挟まれたまち塩屋



[旧グッゲンハイム邸]管理人でもある音楽家の森本アリさんが案内する海と山に囲まれた塩屋の魅力満喫プログラム。昔から変わらない風景や今の塩屋の町を多彩な見方で歩きます。昨年10月オープン[シオヤチョコレート]で休憩も。プログラムの最後には秘密の場所へご案内します。写真集「塩屋風景」をお土産にどうぞ。

開催日 ■ 10.25(日)、1.29(金) 13:00~17:00
会場 ■ 旧グッゲンハイム邸 など
参加費 ■ 5,400円(飲食、お土産付)
定員 ■ 12名

34 銭湯の聖地・兵庫区[たちばな湯]と「牛乳石鹸」の魅力にひたる



神戸市兵庫区で昭和30年から続く[たちばな湯]。普段は入ることのできない窯場の見学のほか、懐かしい銭湯必須アイテムもご紹介。銭湯の魅力にどっぷり浸れるプログラムです。銭湯・お風呂にはお馴染みの「牛乳石鹸」のお話も。お土産には、銭湯チケット・ケロリンの桶・非売品の可愛い「牛乳石鹸」赤箱&石鹸ケースをご用意。

開催日 ■ 12.1(火) 10:00~11:30
会場 ■ たちばな湯
参加費 ■ 3,500円(銭湯チケット5枚(2,100円相当)、温泉セット付)
定員 ■ 8名

六甲ミーツ・アート 芸術散歩2020

ザ・ナイトミュージアム

～夜の芸術散歩～

美しく色づいた紅葉のライトアップや夜景と共に、夜にしか見ることのできない作品を期間限定で展示します。

会期

10月

17 (土)

18 (日)

24 (土)

25 (日)

31 (土)

19時半まで

11月

1 (日)

23 (月・祝)

月～金

18時半まで

土日祝

19時半まで

※受付終了は
営業終了の
30分前です

同時開催

六甲高山植物園
「夜の紅葉散策」

美しく色づく紅葉をライトアップ。幻想的な雰囲気の園内を散策ください。

同時開催
自然体感展望台
六甲枝垂れ
「六甲山光のアート」
Lightscape in Rokko
秋バージョン「秋は夕暮れ」
※20:30 最終受付

写真上:高橋匡太(Glow with Night Garden Project in Rokko 提灯行列ランドスケープ) 2019年 六甲高山植物園

会場 六甲オルゴールミュージアム、六甲高山植物園、六甲ガーデンテラスエリア

※六甲ガーデンテラスは～21:00、自然体感展望台 六甲枝垂れは～21:00(最終受付20:30)まで鑑賞可能。

入場料 ザ・ナイトミュージアム～夜の芸術散歩～は、六甲ミーツ・アート 芸術散歩2020鑑賞パスポートのご提示又は、各施設の入場券で鑑賞いただけます。 ※六甲ガーデンテラスエリアの作品は無料でご覧いただけます。



チケット
情報はコチラ

会場・
出展
作家

【六甲オルゴールミュージアム】★伏見雅之、IVAAIU CITY、CLEMOMO、土井満治、林和音、MATHRAX [久世祥三+坂本菜里子]、ムットーニ
【六甲高山植物園】★高橋生也、★高橋匡太、あとリエナカムラ、谷澤紗和子×藤野可織
【六甲ガーデンテラスエリア】 大野光一、コリー・フラー、田岡和也、灰野ゆう
【自然体感展望台 六甲枝垂れ】上坂直、史枝
※夜間鑑賞可能な作品です。★印はザ・ナイトミュージアム～夜の芸術散歩～期間限定作品

鑑賞
パス
ツアー

六甲有馬夜景鑑賞バスツアー [10月17日(土)～12月20日(日) 土日祝 計22日間]



有馬温泉を出発して六甲山からの大パノラマの夜景を鑑賞するバスツアー。さらに11月23日(月・祝)までは「六甲ミーツ・アート 芸術散歩2020」のナイトアート作品をガイド付きでご案内します!



ご予約:<https://www.rokkosan.com/tabi/>

会場までのアクセス



※六甲ケーブルの最終便は21:10発です。六甲ガーデンテラスからは20:46発の六甲山上バスにご乗車ください。

六甲ミーツ・アート
芸術散歩2020



【会場】六甲ガーデンテラスなど六甲山場施設12会場ほか(兵庫県神戸市灘区)
※荒天時および新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、施設が休業する場合や、展覧会内容を変更・中止する場合があります。最新の情報はHPでご確認ください。

2020 9/12(土) — 11/23(月・祝) 10:00 - 17:00



ARIMA ART NIGHT

AKIRA OKAMOTO × MUGI NAKAJIMA

質量からの旅の追憶

2人の美術作家による泉源各所での色彩と光のインスタレーションや、ARアート作品を鑑賞しながら、夜の有馬温泉を巡る小さな旅をお楽しみください。

会期 2020年10月17日(土)～11月23日(月・祝)

鑑賞時間 17:00～22:30 ※AR作品は随時鑑賞いただけますが、夜間の鑑賞を推奨しております

会場 有馬温泉市街地各所

主催 (一社)有馬温泉観光協会

企画ディレクター 金崎 亮太(株式会社アートマネージメント)

監修 西野 昌克(近畿大学文芸学部文化デザイン学科教授)

ARアート 専用アプリを起動し、夜の有馬温泉を巡りながら坂道や壁面など特定の場所にかざすと、2人の美術作家の作品が画面上で鑑賞できます。



アプリでは、スポットや、施設、飲食店などの情報を掲載している他、周遊スタンプラリーも開催し、有馬温泉限定の景品も用意しています。



岡本啓

中島麦

有馬温泉への交通アクセス

サテライト会場／展示へのアクセス

●三宮(大阪)方面より

大阪方面	約30分	三宮駅	約10分	神戸市営地下鉄	約11分	谷上駅	神戸電鉄	約3分	有馬温泉駅
------	------	-----	------	---------	------	-----	------	-----	-------

●福知山方面より

JR宝塚線	三田駅	約30分	神戸電鉄	有馬温泉駅	徒歩5分
-------	-----	------	------	-------	------

●大阪(梅田)から高速バス

約60分

マイカー、その他のアクセスについてはホームページをご覧ください。

サテライト会場
有馬温泉エリア

有馬⇄六甲山の移動には六甲有馬ロープウェー

有馬温泉駅～六甲山頂駅(所要時間約12分)

10月17日(土)～11月23日(月・祝)の営業時間

●月～木曜／始発9:30～17:10終発

●金曜・土日祝／始発9:30～21:30終発

上り下り共に、毎時10分・30分・50分の20分間隔で運行(混雑時は増便あり)。

※紅葉シーズンは混雑が予想されます。

※強風・荒天の場合は運休いたします。運休時は有馬温泉と六甲山上を直接つなぐ公共交通機関はありません。



インフォメーション

有馬温泉観光総合案内所 TEL.078-904-0708

〒651-1401 兵庫県神戸市北区有馬町790番地3

詳細情報のご確認、アプリのダウンロードは特設WEBサイトにてお願いいたします。

<https://arima-artnight.jp>



有馬アートナイト

記者資料提供（令和2年7月17日）

神戸ルミナリエ組織委員会事務局 西脇/本田

（一般財団法人神戸観光局内）

電話：078-230-1001

この資料は、神戸市政記者クラブ、兵庫県政記者クラブ、神戸経済記者クラブで同時配布しています

「第26回神戸ルミナリエ」開催中止のお知らせ

「神戸ルミナリエ」は、阪神・淡路大震災犠牲者への鎮魂の意を込めると共に、都市の復興・再生への夢と希望を託して、大震災の起こった平成7年の12月に初めて開催しました。以来、震災の記憶を後世に語り継ぐとともに神戸の希望を象徴する行事として多くの皆様に支えられ開催してきました。

第26回目となる本年の行事につきましては、本日開催しました神戸ルミナリエ組織委員会・実行委員会合同会議において協議した結果、開催を中止することに決定しましたのでお知らせいたします。

1 開催中止理由

厳しい状況にある神戸経済の活性化を考えると、神戸ルミナリエを開催したいところであるが、新型コロナウイルス感染症の影響を考慮したときに、以下の理由から来場者の安全・安心を確保することは難しく、開催趣旨の一つである、阪神・淡路大震災犠牲者への鎮魂ということも考え合わせると、感染拡大防止を優先すべきと判断し中止と決定した。

- ① 例年、神戸ルミナリエには350万人もの皆様にご来場いただいておりますが、会場はもちろんのこと、元町～三宮にわたる2.4kmの誘導路や交通機関、駅周辺等が大変混雑し、密集・密接状態が発生すること
- ② 規模の縮小等を行ったとしても、混雑を引き起こすことが予想され、感染防止対策を実施することが極めて難しいこと
- ③ その他、作品の設置にあたるイタリア人職人の日本への入国の可否、今後の感染拡大の状況等が見通せず、作品の制作を発注した後に行事を中止した場合、多額のキャンセル料が発生すること

2 代替事業について

三密の回避に配慮しながら、阪神・淡路大震災の犠牲者の鎮魂と来年の神戸ルミナリエの開催への願いを込めた事業の開催について主催団体内で検討する。

3 令和元年度 第25回神戸ルミナリエ決算見込について

別紙のとおり

4 主催

神戸ルミナリエ組織委員会

（兵庫県／神戸市／神戸商工会議所／公益社団法人ひょうご観光本部／一般財団法人神戸観光局）

令和元年度 第25回神戸ルミナリエ 決算見込

(令和元年9月1日～令和2年8月31日)

収入の部

(単位:百万円)

項目	決算見込額	内容
1. 協賛金	187	企業協賛金(1件10万円以上)215社
2. 補助金等	195	ふるさと納税含む
兵庫県	45	
神戸市関係分	149	
3. 募金等	67	
個人募金 (うち会場募金)	51 (47)	個人からの募金 (会期中、会場で募った募金額)
企業募金	9	企業からの募金(1件10万円未満の寄付)354件
グッズ募金	6	募金グッズ(ピンバッジ、キーホルダー、ブックマーク、携帯ストラップ等)販売収益の一部
4. 飲食店舗負担金	61	飲食出店者(34店舗)からの負担金
5. その他収入	20	修繕負担金、オフィシャル商品のロイヤリティなど
6. 前年度繰越金	36	
収入合計	565	

支出の部

項目	決算見込額	内容
1. 作品制作費	154	作品本体の企画・制作及び設営・保守・撤去経費
企画・設計費	17	作品制作のための企画、設計、進行管理等にかかる経費
素材調達費	63	作品素材・組立補助材等の調達、輸送等にかかる経費
設営・撤去工事費等	74	作品組立・設置、保守管理、解体・撤去にかかる作業費及び機材等の経費
2. 会場設営費	45	東遊園地会場等の設営等、会場全域の清掃・復旧にかかる経費及び仮設トイレの設置経費
3. 警備費	140	警備計画の企画・立案にかかる経費、会場警備の警備員等の人件費及び資機材経費等
4. 運営費 (うち電力使用料)	69 (0.4)	現地本部・救護所等の運営費、ハートフルデー・点灯式の経費等 (会期中の電力使用料)
5. 飲食店舗費	44	会場内飲食店舗にかかる設営・運営・警備費
6. 広報費	16	チラシ・ポスター等の作成・配布経費及び雑誌掲載料等
7. 収入対策費	34	協賛金や募金の収受に要した経費、オフィシャル商品関係経費等
8. 事務局費	25	事務局経費及び会議費・公租公課等
9. 予備費	0	
(小計)	525	
10. 次年度への繰越金	40	
支出合計	565	

※100万円未満を四捨五入。このため、項目の合計と合計欄の額が一致しない場合がある。

※令和2年5月31日現在

記者資料提供（令和2年11月4日）

神戸ルミナリエ組織委員会事務局 西脇/本田
（一般財団法人神戸観光局内）

電話：078-230-1001

この資料は、神戸市政記者クラブ、兵庫県政記者クラブ、神戸経済記者クラブで同時配布しています

神戸ルミナリエ中止に伴う代替の取組 及び

令和元年度（第25回）神戸ルミナリエ事業決算について

1 神戸ルミナリエ中止に伴う代替の取組について

（1）開催趣旨

阪神・淡路大震災の犠牲者への鎮魂と大震災の記憶を永く後世に語り継ぐとともに、今年度中止となった神戸ルミナリエの次回開催への期待をこめ次の取組を実施します。

（2）期間

令和2年12月4日（金）～12月13日（日） 10日間

（3）実施内容

①映像の配信

過去の神戸ルミナリエ作品などを編集した映像を放映し、屋外ビジョンでは復興への願いを込めた曲「しあわせ運べるように」をBGMに挿入します。

なお、神戸ルミナリエの公式HP、神戸公式観光サイト「Feel KOBE」、兵庫県公式観光サイト「HYOGO!ナビ」でも同様の映像を配信予定です。

<屋外ビジョン>

場所：MINTビジョン、クモイビジョン、さんちかビジョン、三宮センター街BOS、
ハーバービュー、神戸空港ディスプレイ

<デジタルサイネージ>

場所：各鉄道三宮駅他（予定）

※デジタルサイネージ設置場所により掲出期間が異なることがあります。

なお、神戸ルミナリエを特集したテレビ番組「私と神戸ルミナリエ」をサンテレビにて12月13日19:00～19:30に放送予定。

②光の装飾 ～想いをつなぐために～

東遊園地に神戸ルミナリエ作品「カッサアルモニカ」を設置するとともに、「1.17 希望の灯り」及び周辺樹木に光の装飾を施します。

<点灯時間>

薄暮前～21時まで

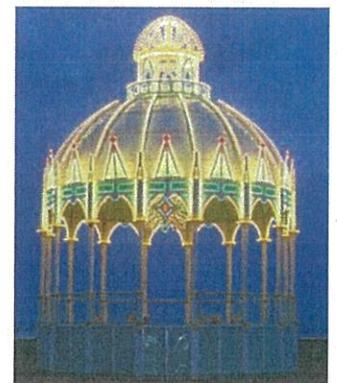
※東遊園地に混雑が生じ、会場内の密度が一定程度を超える場合は消灯予定時間より前に作品を消灯する場合がございます。

【カッサアルモニカ】

ルミナリエ作品のうち、主に広場に設置されるもので第10回神戸ルミナリエ開催時にイタリアより寄贈された。

毎年作品群を構成する一つとして全体のデザインに組み込まれている。
（高さ約11m、直径約7.6m）

（カッサアルモニカ）



〈新型コロナウイルス感染防止対策〉

来場者の滞留の抑止・会場の過密回避のために以下の対策を講じ実施いたします。

- ・開会等のセレモニーやコンサートなどは行いません。
- ・物販や飲食物提供等のブース展開は行いません。
- ・点灯時の混雑を避けるために点灯時間は定めず、毎日薄暮前に点灯します。
- ・会場内に制服警備員を配置して滞留者を誘導するとともに、混雑状況を常時把握します。
- ・関係者は全てマスクを着用するとともに、来場者にはマスク着用協力を依頼します。
- ・募金の呼びかけ及び会場内に募金箱は設置しません。

〈安全対策〉

来場者の安全確保のため、警察等と協議の上、自主警備実施計画を策定し、実施いたします。

なお、例年神戸ルミナリエで実施しているような交通規制、来場者導線の構築等は実施いたしません。

(4) ご来場いただく皆様へ

本事業ではご来場いただく一人ひとりができる感染症対策（ご来場前の検温、マスク着用、会話は控えめに等）にご協力いただきますようよろしくお願いいたします。

(5) 報道機関の皆様へ

本事業は「密集・密接」をできるだけ回避して実施したいと考えております。

報道にあたりましては感染防止対策の注意喚起等も含め、ご配慮くださいますようお願いいたします。

(6) 主催

神戸ルミナリエ組織委員会

(兵庫県／神戸市／神戸商工会議所／公益社団法人ひょうご観光本部／一般財団法人神戸観光局)

2 令和元年度 第25回神戸ルミナリエ決算について（別紙のとおり）

会場での募金額が前回は上回ったことなどにより、単年度収支が約9百万円の黒字となり、過年度の繰越金と合わせて約45百万円を次年度に繰り越すこととなりました。

#LightItBlue



新型コロナウイルス感染症とたたかう医療関係者の方々への感謝をこめて神戸のまちを青い光で照らします。

ライトアップ時刻

4月16日（木曜）～当面の間 毎週木曜日 日没以降～

※モザイク大観覧車では日没～23時30分の間、毎時0分、30分にメッセージ（ありがとう）を表示

※ライトアップ終了時刻は施設による異なります。

ライトアップ施設

7月10日（金曜）時点 23施設で実施（4月16日開始当初10施設）

○実施施設一覧

【神戸市関連施設】

- ・「BE KOBE」モニュメント（メリケンパーク、しおさい公園）
- ・フラワーロード
- ・錨山
- ・神戸市立博物館
- ・神戸ポートターミナル
- ・ハーバーランド ガス灯通り
- ・かもめりあ
- ・メリケンパーク内
- ・兵庫運河プロムナード
- ・フィッシュダンスホール
- ・六甲アイランド・リバーモール

【市内民間施設】

- ・モザイク大観覧車
- ・明石海峡大橋
- ・ミント神戸
- ・メリケンパークオリエンタルホテル
- ・NTTドコモ神戸ビル
- ・シティタワー神戸三宮
- ・NTT西日本神戸中央ビル
- ・ホテルオークラ神戸
- ・神戸阪急
- ・さんちか ウォーターパール
- ・サンシティビル

過去のライトアップ協力施設

- ・神戸国際会館（4月16日～6月末）
- ・人と防災未来センター（4月23日～5月末）

全国に広がる #LightItBlue

「#LightItBlue」の取り組みは、医療関係者に感謝の気持ちを表すため、ロンドンではじまりました。国内でも神戸から多くの都市へ拡がりを見せています。

ライトアップの様子

| メリケンパーク



| 明石大橋



| かもめりあ



| さんちか ウォーターパール



| 神戸阪急



| モザイク大観覧車



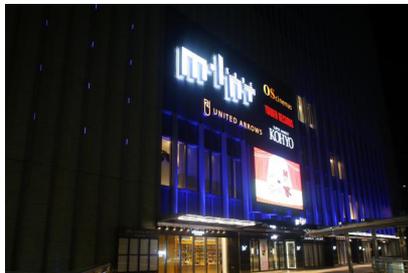
| フラワーロード



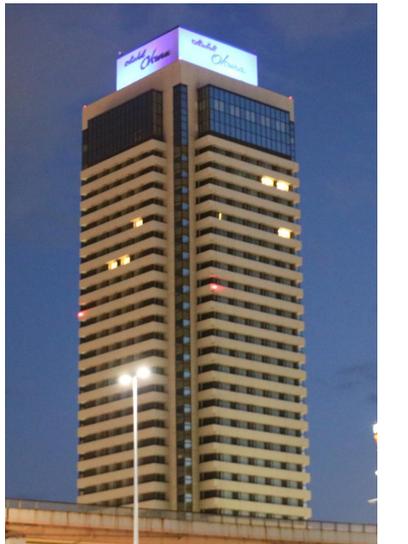
| 市立博物館



| ミント神戸



| ホテルオークラ



記者資料提供（令和 2 年 8 月 13 日）

都市局景観政策課 上田・西郷

TEL : 078-595-6727 FAX : 078-595-6805

市長室広報戦略部広報課 本田・白木

TEL : 078-322-5015 FAX : 078-322-6007

#神戸夜景が綺麗ですね Instagram キャンペーン入選作品決定

神戸は、日本三大夜景の一つである摩耶山掬星台の眺望や美しい港の風景、ルミナリエや北野坂・居留地の風情ある景観と明りの調和など、多種多様な夜の景色が楽しめるまちです。そんな魅力的な神戸の夜景を多くの人に楽しんでいただけるよう、昨年 12 月より「わたしが好きな神戸の夜景」をテーマに Instagram キャンペーンを開催しました。

期間中 1,000 件を超える投稿をいただいた中から、キャンペーンの大賞と入選作品を決定しましたのでご紹介します。



1. 大賞作品



投稿者 : @kai.05_p.w.v 様

2. 入賞作品

大賞作品のほかにも多くみなさまに「わたしが好きな神戸の夜景」を投稿いただきました。投稿いただいた中から、神戸の魅力が詰まった入選作品の数々を特設ページでご紹介します。

特設ページはこちら →



参考. キャンペーン概要

募集テーマ : 「わたしが好きな神戸の夜景」

開催期間 : 2019 年 12 月 1 日 ~ 2020 年 2 月 16 日

応募資格 : どなたでもご応募可能



神戸は、日本三大夜景の一つである摩耶山掬星台の眺望や
美しい港の風景、ルミナリエなどのライトアップに
北野坂・居留地の風情ある景観と明りの調和など、
多種多様な夜の景色が楽しめるまちです。

そんな魅力的な神戸夜景を多くの人に楽しんでいただけるよう
昨年12月より「わたしが好きな神戸の夜景」をテーマに
Instagramキャンペーンを開催しました。

期間中 1,000件を超える投稿をいただいた中から
大賞作品と入選作品を決定しましたのでご紹介します。





@kai.05_p.w.v 様

多くの作品から見事大賞となったのは@kai.05_p.w.v 様の作品。ポートタワーを中心に夜の景色を鮮やかに切り取った一枚に決定しました。

タワーの手前に並ぶ帆船や遊覧船、ライトアップされた海洋博物館、奥に佇むホテルオークラ、そして港を照らす明りが港の夜を彩ります。

昼間は青い空と海が映える港が、夜に違った一面を見せる瞬間を一枚の写真に閉じ込めた本作品。

多くの人に神戸の夜景として紹介したくなりますね。

大賞作品のほかにも多くのみなさまに
「わたしが好きな神戸の夜景」を投稿いただきました。

投稿いただいた中から、
神戸の夜景の魅力が詰まった入選作品の数々をご紹介します。

入選作品



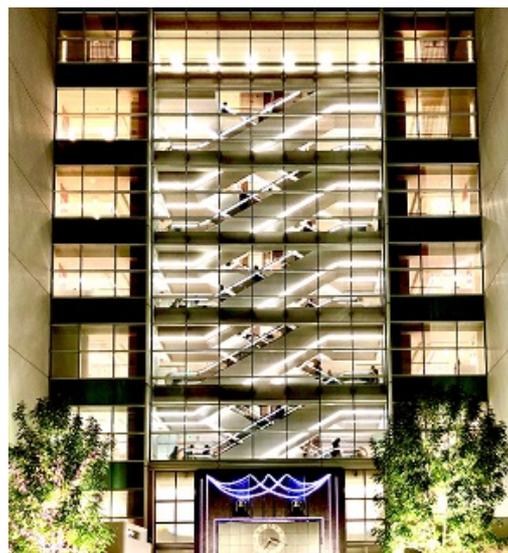
@runa5d 様



@seiji0038 様



@tappy725 様



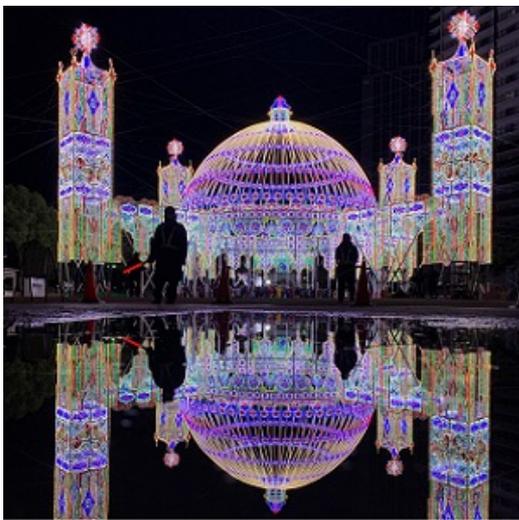
@kobejin2018 様



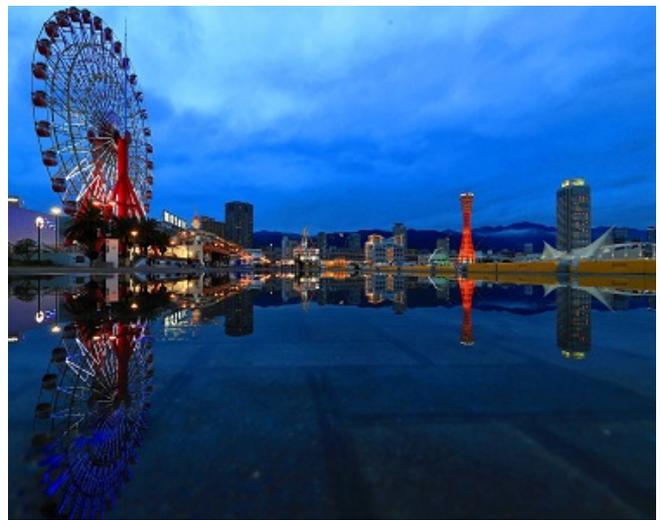
@aki_for_fun様



@k_makiyama114 様



@mirai888_3810 様



@cozy510 様



@starrysky1978 様



@t.hachi 様



@okazu_photo 様



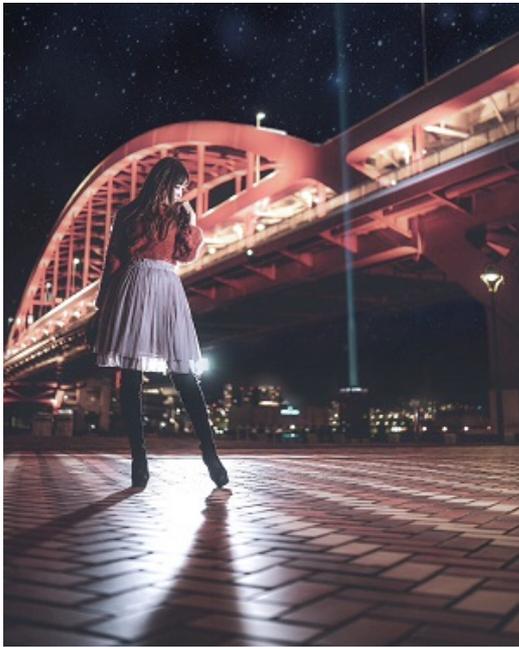
@kenta.kasuga 様



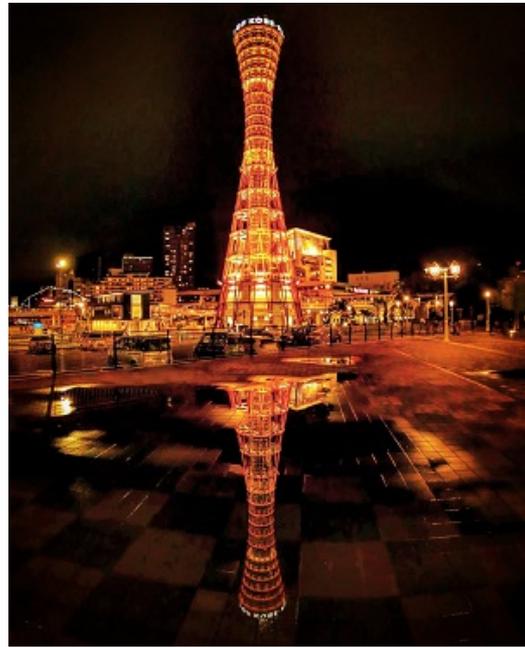
@akira_masanaka 様



@masatoshi_murayama 様



@lulu_camera 様



@meiken_iyama 様



@shunkai_k 様



@tkzm414 様



@chi10sa28to 様



@footgraph2020 様



@marsan0024 様



@alen.i_s2 様



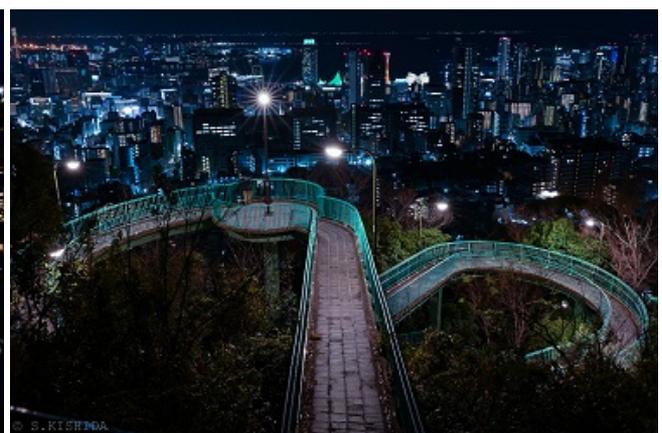
@x4.re.born 様



@kkf2.8 様



@n01shii 様



@shin.0605 様



@hossy19 様



@cartof_0069 様



@yamahiro36 様



@niinitoharu 様



@hyogo_4seasons 様



@matsumura_koichi 様

たくさんの投稿ありがとうございました。

このページで紹介させていただいた以外にも素敵な写真をいっぱい投稿いただきました。

#神戸夜景が綺麗ですね (外部リンク)

これからも魅力的な神戸の夜景をどんどんInstagramに投稿してください。

お気に入りの景色をみんなで共有しましょう。

議題（４）

夜間景観形成支援制度について

神戸市夜間景観形成支援制度について

夜間景観形成支援制度のご案内

神戸市都市局景観政策課では、平成23年度に策定した神戸市夜間景観形成実施計画の事業の具体化を促進することを目的として、地域団体や民間事業者が行う実施計画に沿った施策や事業の実現に向けた取り組みに対して、夜間景観形成のガイドラインやルールづくりを支援する照明アドバイザーの派遣や、夜間景観の魅力アップや省エネ化につながる照明整備等に対して支援します。



◆ 対象

平成23年度に策定した神戸市夜間景観形成実施計画の対象エリア（都心・ウォーターフロントエリア）内で景観まちづくりに取り組む地域団体及び事業者。

※ 宗教活動や政治活動を主たる目的とする団体、暴力団または暴力団と密接に関係のある団体は対象外。提出のあった申請者名簿等を警察等関係機関への照会にあたって使用場合があります。

◆ 支援制度の概要

	①夜間景観形成アドバイザーの派遣	②夜間景観形成整備等への助成
概要	実施計画に基づいた良好な夜間景観形成のために、重点地区※等でのルールづくり等、及び照明改善等について検討する地域団体等に対し、専門的及び技術的な支援を行う。	実施計画に基づいた良好な夜間景観形成のために、重点地区※等において夜間景観形成整備等に対して助成する。
要件	1. 地域団体の推薦が得られた内容であること。 2. 神戸市夜間景観形成実施計画推進委員会の推薦が得られたものであること。 3. 原則、夜間景観形成整備等への助成に関しては、良好な夜間景観形成のためのルールやガイドライン等に基づいた整備等とすること。	

※重点地区とは、神戸市夜間景観形成実施計画に位置づけられた、特に優先的に取り組むべき地区をいう。

◆ お問い合わせ先

神戸市都市局景観政策課 西郷・黒田
 ●TEL：078-595-6727 ●FAX：078-595-6805 ●E-mail: keikan@office.city.kobe.lg.jp

① 夜間景観形成アドバイザー派遣のご案内

夜間景観形成ガイドラインやルールづくりを検討する 地域団体等に専門家を派遣します

◆ 概要

実施計画に基づいた良好な夜間景観形成のために、重点地区等でのルールづくり等、及び照明改善等について検討する地域団体等に対し、専門的及び技術的な支援を行う。

◆ アドバイザーの業務内容

- ①夜間景観の向上に向けた勉強会、まち歩き等の開催への支援
- ②重点地区等でのルール・ガイドラインづくりに向けた勉強会等の開催への支援
- ③重点地区等での具体的な場所での照明改善に向けた検討調査、実験等への支援
(※予算の範囲内で派遣。1地区あたり上限10回まで派遣可。)

◆ 申込み方法

派遣を希望する対象地域の地域団体等の代表者は、市と事前相談の上、下記の書類①、②に必要事項を記入、押印して書類③、④とともに神戸市都市局景観政策課に提出してください。

【必要書類】

- ①「夜間景観形成アドバイザー派遣申請書」(様式第3号の1)
- ②「夜間景観形成アドバイザー派遣申請者名簿」(様式第3号の2)
- ③「地域団体等の規約」
- ④「地域団体等の活動区域図」など

◆ 要件・注意事項

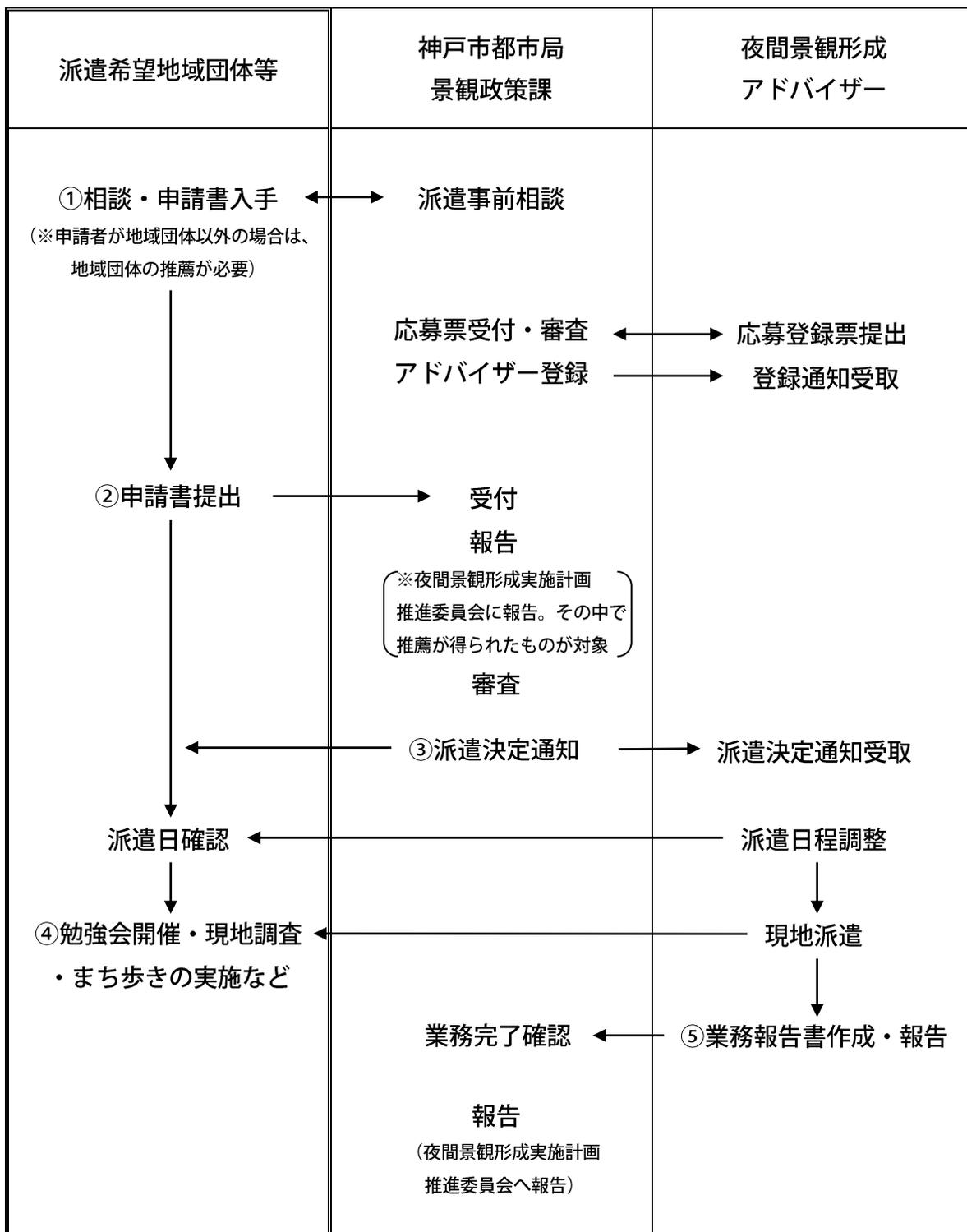
- ・類似する他の助成との重複交付は不可
- ・派遣行為を行う場所における景観まちづくりに取り組む地域団体の推薦を得ること
- ・神戸市夜間景観形成実施計画推進委員会の推薦が得られたものが対象となる

◆ 受付期間

令和2年度実施分は、令和2年6月1日(月)～令和2年12月23日(水)までに申請書を提出して下さい。

◆ 手続きの流れ

- ① 相談・申請書入手
- ② 「夜間景観形成アドバイザー派遣申請書」(様式第3号の1)及び関係書類を提出
- ③ 「夜間景観形成アドバイザー派遣決定通知書」(様式第4号の1)を受け取り
- ④ アドバイザー派遣実施(勉強会、夜間まち歩き、調査等実施)
- ⑤ アドバイザーより「夜間景観形成アドバイザー業務報告書」(様式第5号)を提出



② 夜間景観形成整備等助成のご案内

地域の夜間景観形成ガイドラインやルール等に沿った 夜間景観形成整備等に対して助成を行います

◆ 概要

実施計画に基づいた良好な夜間景観形成のために、重点地区等において夜間景観形成整備等に対して助成する。

◆ 助成対象内容

I ハード事業：設計・工事及び運用に関する経費（※1）

II ソフト事業：イベント等活動にかかる経費（※2）

（※予算の範囲内での助成。助成率 1/3 又は 1/2 以下、上限 500 万円）

<整備等イメージ>

- ・まぶしい屋外照明等の改善、景観上重要な建築物等のライトアップ整備、ショーウィンドーの夜間点灯推奨支援、建物低層部での照明の色味統一支援など

※1 ライトアップ設備の電気代など助成対象行為の効果を発揮するために必要不可欠な運用にかかる経費については、最大3年間を限度として助成の対象とする。

※2 謝金、旅費、会場借料・会場整備費、資料作成費、通信運搬費、広告宣伝費、出展・出演料、アルバイト賃金、消耗品費、備品購入費、備品賃借料、雑役務費、委託費

◆ 申込み方法

市と事前相談の上、助成対象行為を行う場所における景観まちづくりに取り組む地域団体の推薦を経て、整備予定の前年度に、下記の書類①に必要事項を記入の上、書類②～⑦とともに神戸市都市局景観政策課に事前にエントリーしてください。

【必要書類】

I ハード事業	II ソフト事業
<ul style="list-style-type: none">① 夜間景観形成整備等助成事前エントリーシート② 附近見取り図③ 配置図又は取付け位置図（整備又は取付け予定場所及び数量が明記されたもの）④ 設計図面（平面図、立面図、構造図など）⑤ 現況写真⑥ 経費内訳書（経費がわかる見積書や積算書など）⑦ 地域団体等の推薦書（※地域団体が申請する場合は不要）など	<ul style="list-style-type: none">① 夜間景観形成整備等助成事前エントリーシート② 附近見取り図及び事業範囲図③ 事業内容の詳細がわかる資料（企画書、実施詳細計画書など）④ 収支予算書及び経費内訳書（経費がわかる見積書や積算書など）⑤ 現況写真⑥ 団体概要及び活動履歴、団体の規約、団体構成員名簿⑦ 地域団体等の推薦書（※地域団体が申請する場合は不要）など

◆ 要件・注意事項

- ・類似する他の助成との重複交付は不可
- ・助成対象行為を行う場所における景観まちづくりに取り組む地域団体の推薦を得ること
- ・原則、良好な夜間景観形成のためのルールやガイドライン等に基づいた整備等とする
- ・神戸市夜間景観形成実施計画推進委員会の推薦が得られたものが対象となる

◆ 受付期間

令和3年度実施分は、令和2年6月1日（月）～令和2年7月31日（金）までに事前エントリーを行ってください。

※令和2年度実施分の受付は終了しています。

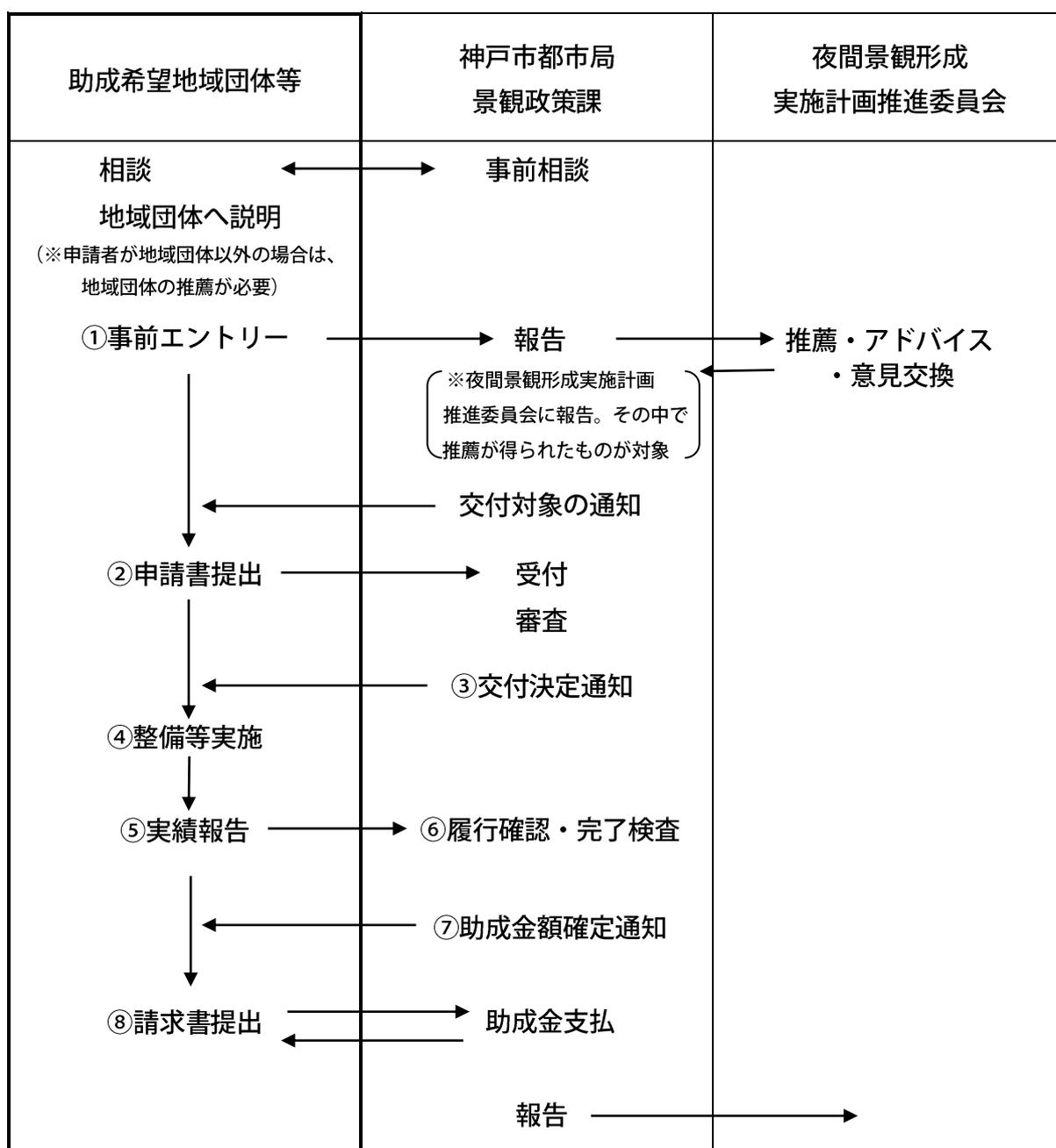
◆ 手続きの流れ

<整備予定の前年度(令和2年度)>

- ① 相談・必要書類を揃えて事前エントリー

<整備予定年度(令和3年度)>

- ② 「夜間景観形成整備等助成金交付申請書」(様式第6号の1又は6号の2)を提出
- ③ 「夜間景観形成整備等助成金交付決定通知書」(様式第7号)を受け取り
- ④ 夜間景観形成整備等を実施
- ⑤ 「夜間景観形成整備等助成金完了実績報告書」(様式第9号の1又は9号の2)を提出
- ⑥ 景観政策課で履行確認及び完了検査
- ⑦ 「夜間景観形成整備等助成金確定額通知書」(様式第10号)を受け取り
- ⑧ 「夜間景観形成整備等助成金交付請求書」(様式第11号)を送付



令和 2 年度 夜間景観形成支援制度

[新規 審議案件]

◆夜間景観形成アドバイザー派遣

No.1	
場所	中央区三宮町 2 丁目 9-13
申請者	三宮センターサウス町おこし会
派遣予定回数	3 回
目的及び内容	夜間景観形成に向けた勉強会

[参考：令和元年度 審議済み案件]

◆夜間景観形成整備等助成

No.1	
	～1000mの光の回廊～KOBE LIGHT MESSAGE in 2020 ～ECO ANGEL
場所	三宮駅南・光のデッキ回廊
申請者	三宮駅南・光のデッキ回廊委員会 松下 秀司



- 鉄道
JR / 阪急 / 阪神
三宮駅より 徒歩 10分
JR / 阪神
元町駅より 徒歩 5分
- ◆自動車 / 駐車場
駐車場に関しては、各店舗ごと
にお問い合わせください。



三宮センターサウス通り
神戸市中央区三宮町2丁目
web. <http://www.centersouth.com>
mobile. <http://www.centersouth.com/i/>

発行 / センターサウス町おこし会
編集・印刷 / 水山産業株式会社
653-0012 神戸市長田区二番町3丁目4-1
Tel. 078-577-3070 Fax. 078-576-3165

三宮センターサウス通



- 喫茶・フード
- ファッション
- アクセサリー・雑貨
- ビューティー・ヘルス
- etc. その他

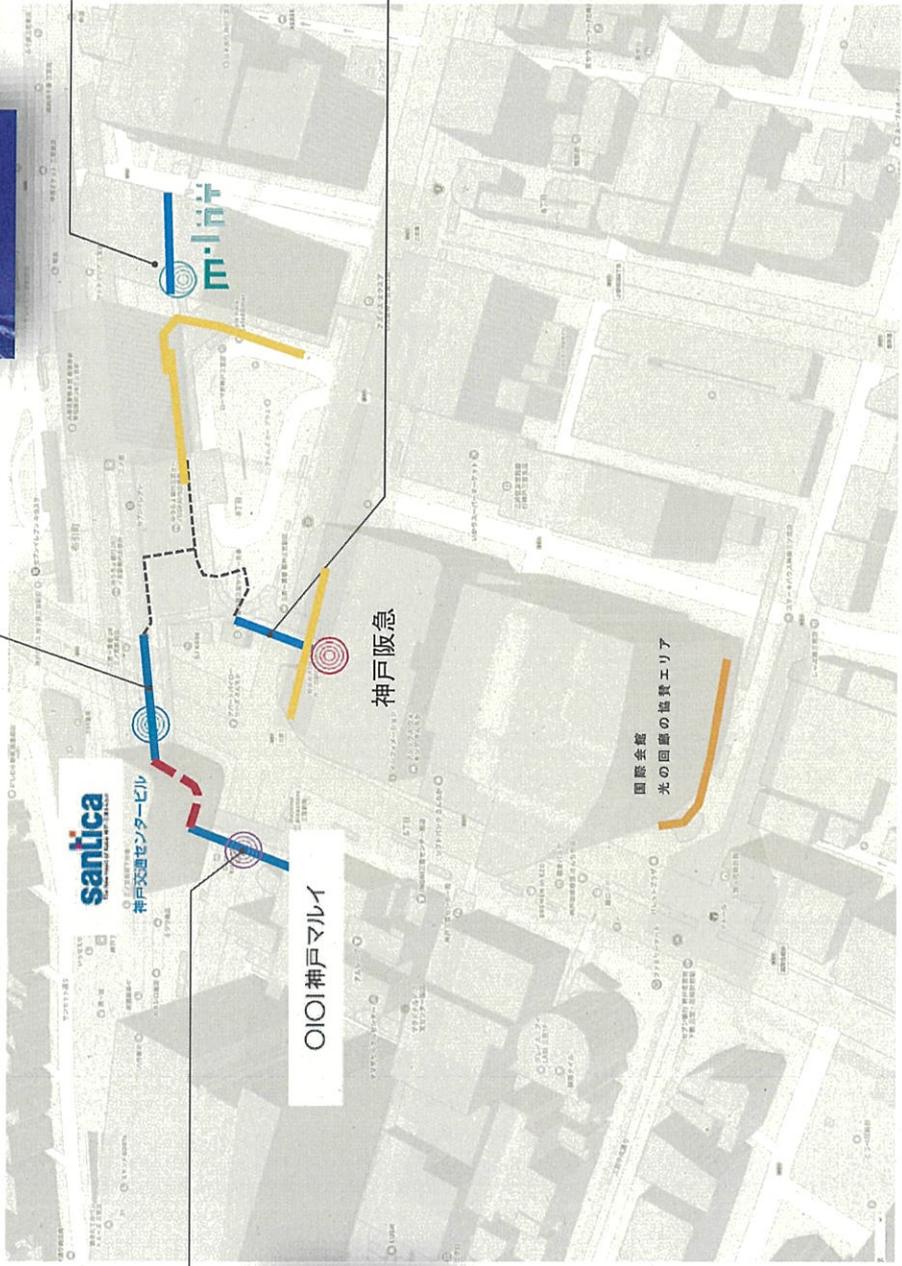
KOBE LIGHT MESSAGE in 2020

今年も昨年と同様に、エリア内の4つの歩道橋(CORRIDOR)をメインに、「歩いて楽しい」光の演出を行います。今年からは4か所の歩道橋(コリドー)の午後のカラーをブルーをブルーで統一し、医療従事者への感謝とエールを表現し、神戸三宮から発信します。



CORRIDOR.3
コリドー3

阪急神戸三宮駅~JR三宮駅
昨年同様ブルーネットライトで装飾



CORRIDOR.2
コリドー2



マルイ~交通センタービル
ブルーネットライト使用

CORRIDOR.4
コリドー4



ミント神戸前
ブルーネットライト使用

CORRIDOR.1
コリドー1



神戸阪急前
ブルーネットライト使用



それぞれのコリドーの中
心的な役割を担う位置

議題（５）

夜間景観形成実施計画の見直しについて

第1章 計画の基本的な考え方



1. 計画策定の趣旨

「一千万ドルの夜景」として親しまれている神戸の夜間景観は、日本を代表する夜景の一つです。その神戸らしい夜間景観に、さらにみがきをかけ、「デザイン都市・神戸」の都市ブランド力を高めるため、優先的に取り組みを進める地区を選定しながら、具体的な施策をまとめた実施計画を策定し、市民・事業者・大学等・行政が連携した取り組みを進めていきます。

また、夜間景観形成の取り組みを進めていくことにより、“滞在型観光の促進”や“産業・文化の振興”にも寄与していきます。

2. これまでの取り組みの現状と課題

神戸市における夜間景観形成の取り組みについては、ポートタワーなどのランドマークや歴史的建造物のライトアップ、「神戸ルミナリエ」に代表される光のイベントの開催などをはじめ、行政だけでなく、民間事業者や地域団体においてもさまざまな取り組みが進められてきました。

また、平成16年3月にはこれらの取り組みを体系的に整理し、神戸市全体での基本方針や取り組みの方向性をまとめた「神戸市夜間景観形成基本計画」を策定し、順次取り組みを進めてきました。

その結果、民間事業者や地域団体が主体となった光のイベントの実施による『都市魅力の創造』や、「市章」「錨」「北前船」の山麓電飾のLED化などによる『環境にやさしいひかりのまちの創造』など、基本計画に掲げる基本目標の達成に向け、一定の成果は得られているものの、次のような課題も残されています。

- 具体的な取り組みの目安となる実施計画の策定が必要である。
- 行政関係部局、および民間事業者や地域団体がともに連携した、地域全体としての取り組みが必要である。

さらに、神戸市としての新たな取り組みや周辺自治体の動向、昨今の社会経済情勢などを踏まえ、さらなる良好な夜間景観形成の推進に向けて、次のような考え方が求められています。

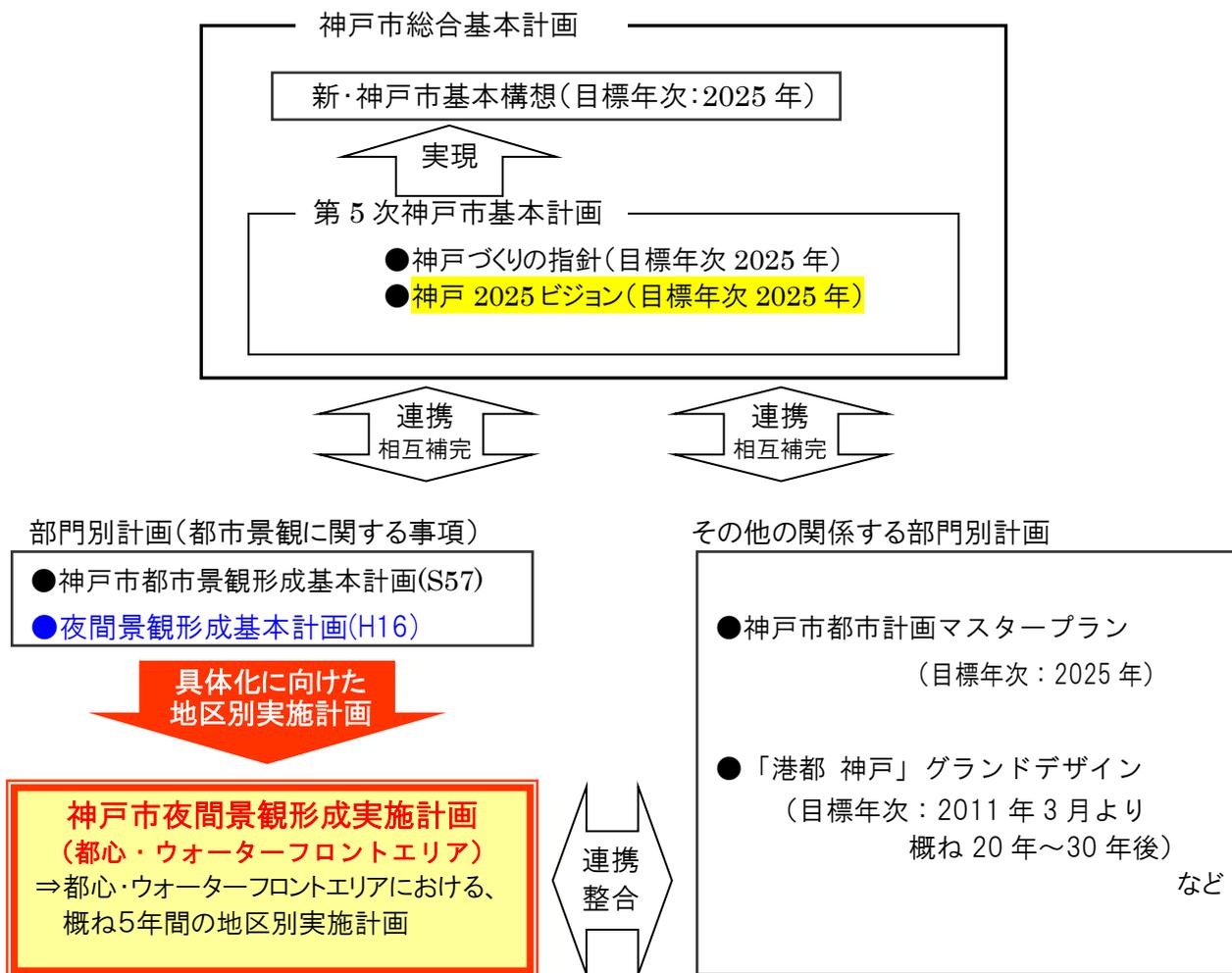
- 都市間競争が激化するなかで、「デザイン都市・神戸」として戦略的に都市ブランド力を高めていくため、選択と集中により施策を実施していく必要がある。
- 省エネルギー、再生可能エネルギー導入など低炭素社会、循環型社会の実現に向けた取り組みに対する重要性が改めて再認識されている昨今の状況をふまえ、環境負荷の少ない持続的発展が可能なまちづくりの推進がより一層求められている。

夜間景観形成実施計画 令和2年度改定版(案)

3. 計画の性格

(1) 計画の位置付け

「神戸市夜間景観形成実施計画（都心・ウォーターフロントエリア）」は、神戸市全体での夜間景観形成のあり方と施策の方向性についてまとめ、平成16年3月に策定した「神戸市夜間景観形成基本計画」に基づき、今後概ね5カ年において特に重点的に取り組むべき都心・ウォーターフロントエリアでの具体的な施策をまとめた地区別実施計画です。

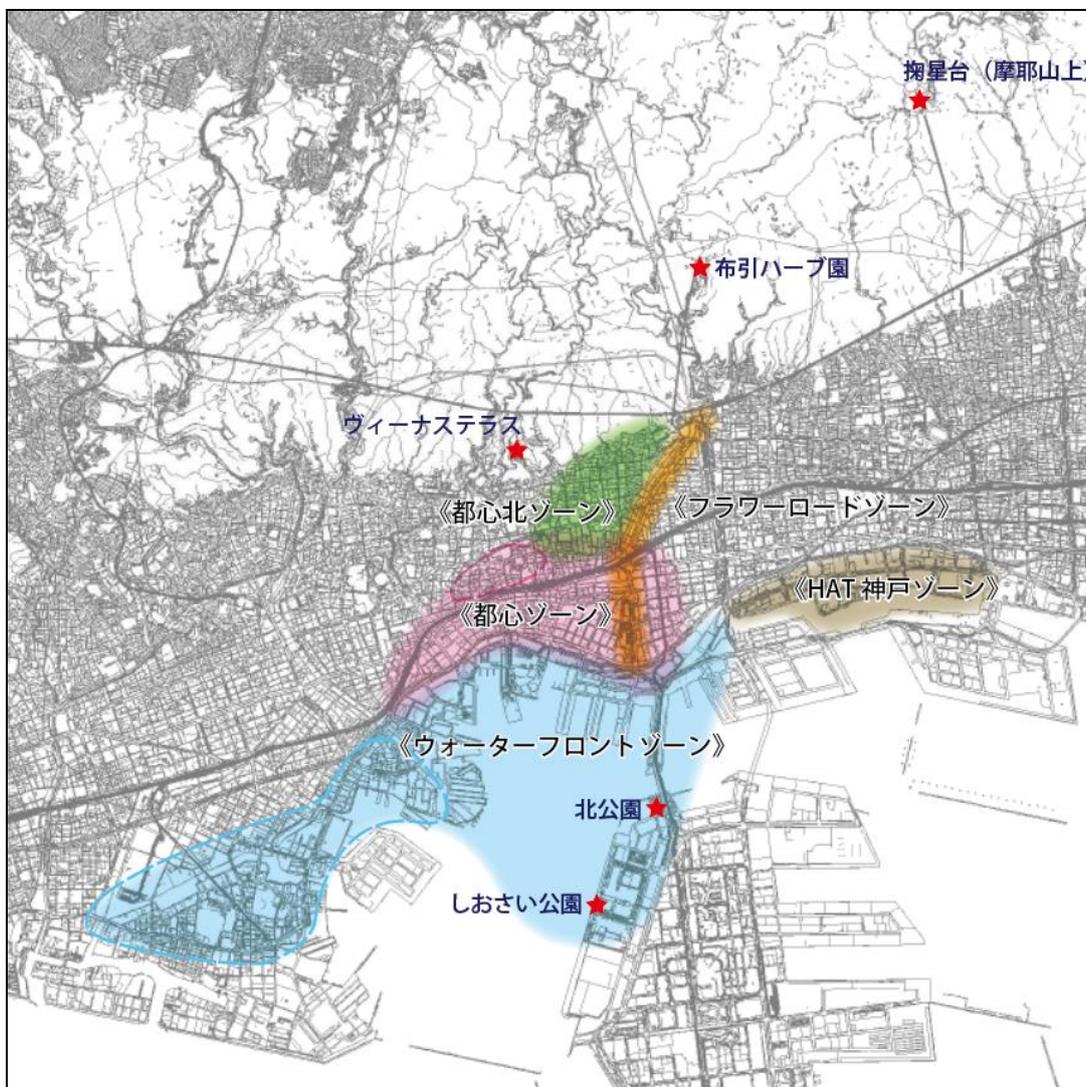


(2)計画の対象エリア

本計画での対象エリアは、市内外からの来訪者が多く、滞在型観光の促進に向けてより効果が高いと思われる、また、神戸の魅力効果的に発信できると思われるエリアである、三宮からハーバーランドまでのJR以南を中心に、HAT神戸や北野・トアロード・**県庁・兵庫運河**周辺なども含む「都心・ウォーターフロントエリア」とします。

対象 エ リ ア	フラワーロードゾーン	都心の骨格を形成するメインストリートゾーン
	都心ゾーン	みなとへつながる都心の観光・商業ゾーン
	ウォーターフロントゾーン	神戸港を取り囲む海辺のゾーン
	都心北ゾーン	都心山麓部に広がる観光・商業・住宅混在ゾーン
	HAT神戸ゾーン	海辺の新都心に広がる業務・文化・住宅エリア

【対象エリア図】



(3)計画の目標年次

本計画の目標年次は、神戸市全体での短期的な実行計画として策定している「**神戸2025ビジョン**」の目標年次と同じ**2025年(令和7年)**とします。ただし、短期的には実現が難しくても、中・長期的な視点で取り組むべき施策については、その大まかな取り組み方針を示すものとします。なお、本計画は平成23年度に策定し、平成27年度に評価検証を行った後、令和2年度に改定しました。

第2章 基本方針



1. 重点テーマの設定

本計画においては、これまでの取り組みでの課題や、昨今の社会経済情勢をふまえ、次にあげる『重点テーマ』を設定しながら、具体的な施策・事業を位置付けていくものとします。

(1) 空間づくりのテーマ

★『光の質の向上』

神戸には、多くの自然・歴史・文化的資源があり、また、「一千万ドルの夜景」と称されるように、すでにさまざまな夜景資源もあります。

そのため、それぞれの地区での地域特性に応じた『光のコンセプト』を設定し、街路樹や花壇、モニュメントなどを活かすフラワーロードでの照明整備や、ライトアップ施設の照明リニューアルなど、既存の資源を活かしながら、その一つ一つの質を高める光の演出を行います。

★『引き算のデザイン』

夜の街を歩いていると、明るすぎる光により、せっかくのきれいな夜景が、見えにくくなっている場合もあります。

そのため、公共空間の照明改善や、地域での夜間景観のルールづくりなどにより、不要な光を無くし、主役を引き立たせるような夜間景観をつくっていきます。

★『環境への配慮』

低炭素社会、循環型社会の実現に向けた取り組みに対する重要性が改めて再認識されています。

そのため、公共空間の照明改修時にLEDなどの省エネ器具を採用するなど、ハード施策全般において、省エネ器具の採用や、太陽光、風力など自然エネルギーの活用を進めることにより、地球にやさしい光環境をつくっていきます。

(2) 進め方のテーマ

★『市民・事業者・大学等・行政の協創』

夜間景観形成に関するハード・ソフト両面でのさまざまな取り組みを進めていくためには、市民や地域団体、建物を所有・管理する事業者、大学等、行政が連携しながら、ともに力を合わせて取り組んでいくことが重要です。

このため、地域団体や事業者、行政が集まった推進組織をつくり、各事業実施主体がそれぞれの役割をはたしながら、さらに、それらの取り組みをつなげ、『市民・事業者・大学等・行政の協創』による総合的な取り組みを進めていきます。

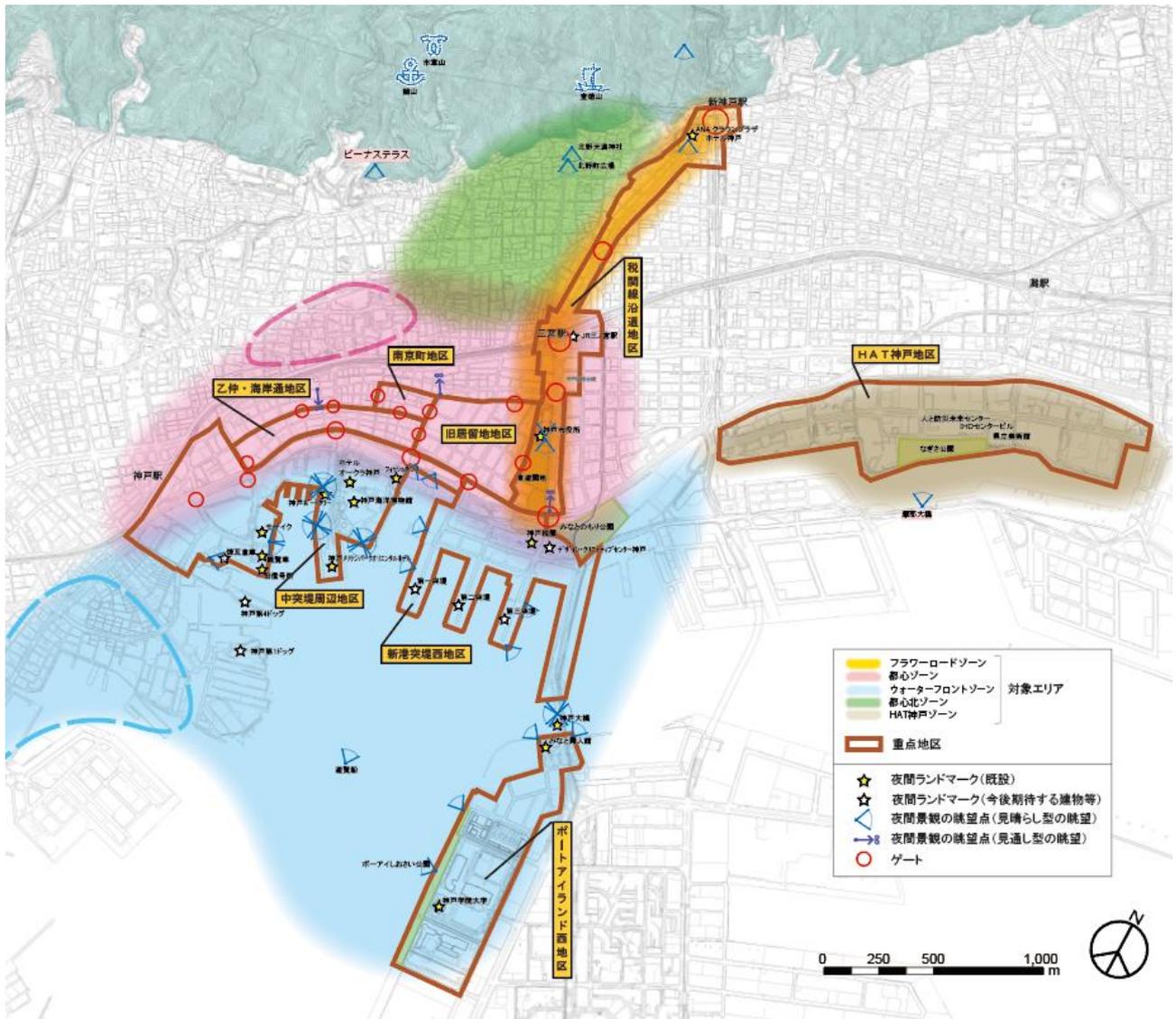
2. 重点地区の設定

本計画の対象エリアのうち、景観関連法令に基づく現在の位置付けや取り組みの進捗状況、また、取り組みを進めることによる本計画の「目的・ねらい」に対して期待される効果などを考慮し、特に優先的に取り組むべき地区として、以下の 8 地区を『重点地区』に位置付けます。そして、それぞれの地区ごとに『光のコンセプト』を定め、具体的な施策を検討・実施していきます。

【重点地区(8地区)】

「税関線沿道地区」	}	…景観法に基づく景観計画区域
「旧居留地地区」		
「南京町地区」		
「メリケンパーク・ハーバーランド周辺地区」	}	…神戸市都市景観条例に基づく都市景観形成地域
「新港突堤西地区」		
「ポートアイランド西地区」		
「乙仲・海岸通地区」		…海への玄関口にある、新たな観光スポット
「H A T 神戸地区」		…海への玄関口にある、新たな観光スポット

【重点地区】

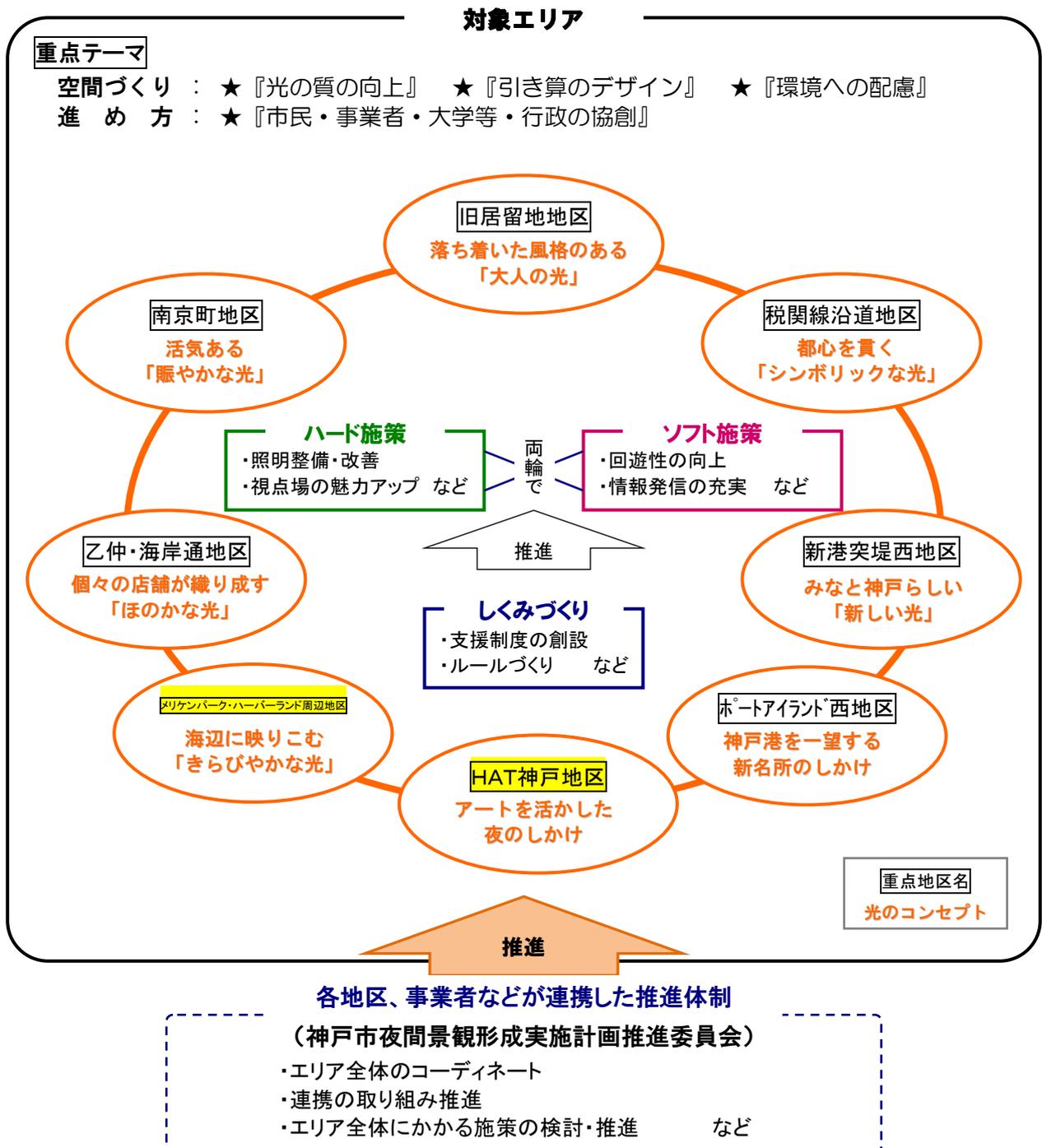


3. 実施計画に位置付ける施策・事業の選定

計画に掲げる目的を達成するためには、地域資源を活かした光の演出や道路照明の改善など「ハード施策」だけでなく、それらを活かす賑わいのしかけづくりなどの「ソフト施策」、さらには、それら施策を推進していく「しくみづくり」が重要になってきます。

本計画全体での『重点テーマ』や各重点地区における『光のコンセプト』に沿った、今後概ね5カ年で優先的に取り組むべきハード・ソフト両面での具体的な施策・事業を本計画に位置付け、地域団体や事業者、大学等、行政が連携しながら、取り組みを進めていきます。

ただし、今後概ね5カ年では実現が難しくても、中・長期的な視点で取り組むべき施策については、その取り組み方針を示していきます。





1. 重点地区での取り組み

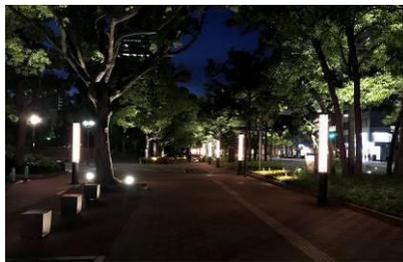
(1) 税関線沿道地区

【現状】

- ◎神戸を代表するメインストリート・フラワーロードを擁する地区。
- ◎フラワーロードには景観資源（花・植栽・芸術彫刻群）が数多く配置されており、昼間においては、その名にふさわしいシンボルロードとなっている。
- ◎JR新神戸駅から、都心の中心・三宮を南北に貫くフラワーロードは市街地の骨格を形成する都市軸夜間景観として非常に重要である。
- ◎「光のミュージアム」による統一された照明整備が順次実施されている。

【課題】

- 樹木や彫刻、モニュメントなど数多くの景観資源があるが、ほとんどが昼への対応のみで、夜間景観の資源としては活用されていない。
- 「光のミュージアム」による統一された照明が実施されつつあるが、未実施の部分は暗く感じるところが多い。
- JR新神戸駅前については、神戸の玄関口として“おもてなし感”のある修景整備が望まれる。



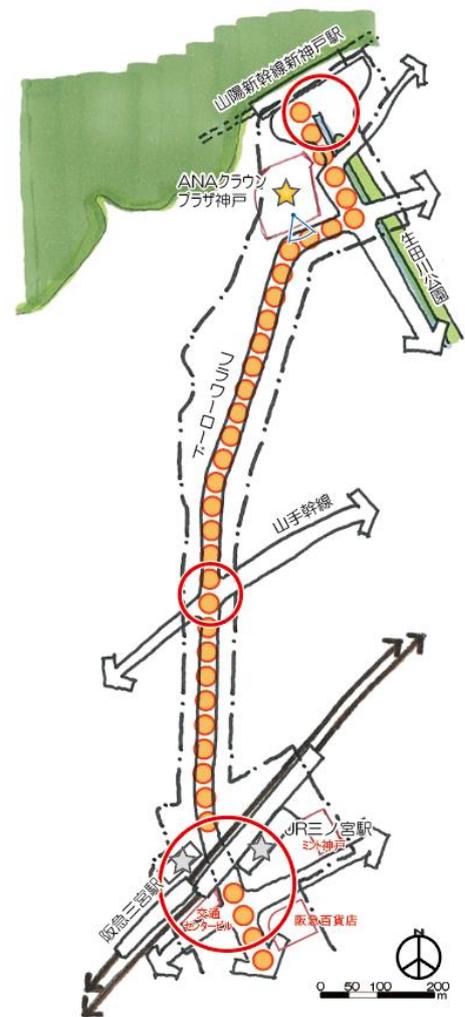
■光のコンセプト

★都心を貫く「シンボリックな光」の演出

〈取り組みの方向性〉

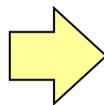
- ◆神戸の都市軸であるフラワーロードは「光のミュージアム」の実施により、電球色を基調とした、メインロードとしてふさわしい光の演出を実現します。
- ◆税関線全体としての一体感をだしながらも、三宮クロススクエア部、北側エリア（JR新神戸駅～JR三ノ宮駅）と南側エリア（JR三ノ宮駅～国道2号交差点周辺）でのそれぞれの特徴を活かした、魅力的な夜間景観形成を推進します。
- ◆主要な道路、線路、高架道路などとの交差部は、ゲート景観としての魅力的な光の演出をめざします。

■取り組みイメージ図



- | | | | | | | |
|------|--------|------------|---|-------------------------|----|-----------|
| 【凡例】 | ●●●●●● | 地区の骨格を表す通り | ○ | ゲート | ☺ | アイストップ |
| | ●●●●●● | 主要な通り | ⊕ | 交点 | △ | 見晴らし型の眺望点 |
| | ↔ | 眺望路 | ★ | 夜間ランドマーク(既設) | 8← | 見通し型の眺望点 |
| | - - - | 重点地区の区域 | ☆ | 夜間ランドマーク
(今後期待する建物等) | ● | 主な公園など |
| | | | | | □ | ライトアップ建築物 |

■修景イメージ



(現況)

(修景イメージ)

◆凡例の説明

記号	名称	説明
	地区の骨格を表す通り	地区内の骨格となり、他の地区へのつながりも意識した魅力的な夜間景観の形成を推進すべき、最も重要な通り。
	主要な通り	地区内の魅力的な夜間景観を形成する上で、主要な役割のある通り。
	水際プロムナード	夜間の魅力的な水際景観の連なりを楽しみながら回遊できる歩行者動線。
	眺望路	視線のぬける空間を確保することにより、山や海、ランドマークなど視対象を眺望する道路など。
	ゲート	地区の入口であることを印象づけ、地区の顔となるような魅力的な夜間景観の形成を推進する場所。
	交点	主な通りが交わる交差点。ゲート景観に準じ、魅力的な夜間景観の形成を推進する場所。
	夜間ランドマーク（既設）	遠景からでもよく見え、既に魅力的な夜間景観を形成している建築物や工作物など。
	夜間ランドマーク （今後期待する建物等）	今後、夜間ランドマークとして、魅力的な夜間景観の形成を期待する建築物や工作物など。
	アイストップ	見通した視線の先に留まる魅力的な夜間景観を形成しているポイント。
	見晴らし型の眺望点	海や山と街を一望できる広範な広がりのある眺望が臨める視点場。
	見通し型の眺望点	河川や道路などの都市軸の先に海や山を臨む視点場。
	主な公園など	比較的面積の広い公園や、重要な広場など。
	ライトアップ建築物	夜間にライトアップされている建築物など。

※これらの資源を新たに創造・活用しながら、魅力的な夜間景観の形成を進めます。

■ 具体的施策

● ハード施策

◆ フラワーロードの照明整備「光のミュージアム」【行政】

フラワーロードのシンボルである「花」「緑」「彫刻」を活かし、ライトアップなどによる「光のミュージアム」をテーマとした道路空間を創出します（一部区間整備済）。

また、光源にはLEDを採用し、節電への取り組みを進めます。



街路樹・花壇・彫刻のライトアップなど

◆ 南側エリア（JR三ノ宮駅～国道2号交差点周辺）【事業者・行政】

通りの連続性を意識した温かみのある照明を設置することで、税関線の軸性を演出するとともに、駅からウォーターフロントへの回遊性の向上をはかります。

◆ 三宮クロススクエア部の光の演出【事業者・行政】

洗練された照明や沿道建築物から漏れ出る明かりにより、通りへのにぎわいの連続性を演出することで、神戸の玄関口にふさわしい上品な夜間景観を演出します。

◆ 鉄道高架下・歩道橋などへの光の演出【事業者・行政】

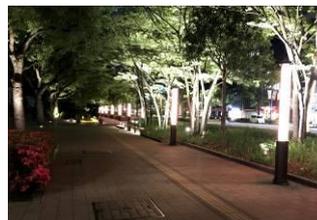
景観の連続性を分断している鉄道高架下や高架道路下、歩道橋などを、ライトアップなどによりゲート景観として演出し、回遊性の向上をはかります。



鉄道高架下のライトアップ

◆ 東遊園地などの照明整備【行政】

フラワーロード沿道にある東遊園地（花時計を含む）などの公園や広場についても、道路と一体となった魅力的な照明整備を進めます。



東遊園地の照明改善



花時計の照明改善

◆ J R新神戸駅前の照明整備【事業者・行政】

神戸の鉄道での玄関口であるJ R新神戸駅前について、都市軸である生田川沿いの樹木や生田川公園を光で浮かびあがらせるなど、“お出迎え”の気持ちを表現するような印象深い照明整備を検討します。



生田川沿いの樹木のライトアップ
(イメージ)

●ソフト施策

◆夜間の都心を楽しめるしかけづくり【地域団体・事業者・行政】

都心でのジョギングや散歩など、長期滞在観光客や都心居住者が夜間のアクティビティを楽しめるよう、神戸の歳時記に併せた光の演出「KOBE ライトアップ DAY」での特別ライトアップの実施、夜間ウォーキングコースの設定・PRなどのしかけづくりを進めます。

また、人が集まるような物語性のあるしかけを創り出すなど、新たな名所づくりに取り組んでいきます。



まち歩きイメージ(ニューヨーク)

●しくみづくり

『光のコンセプト』に沿った地区毎の特色ある夜間景観の形成に向け、景観誘導の手法や「引き算のデザイン」など重点テーマを反映した具体的な内容、その運用方法などについて、地域団体の皆さんとともに「まちのあかりのガイドライン」としてとりまとめました。今後は、ガイドラインに基づく運用・実践を継続します。

【まちのあかりのガイドライン（税関線沿道北地区・税関線沿道南地区）】

◎税関線沿道北地区

【基本目標】

- ・上品な落ち着き
- ・明るさ感と温かみ
- ・やすらぎと安心感

◎税関線沿道南地区

【基本目標】

- ・みなとまち神戸の玄関口を飾る、上品で賑やかな光を演出する
- ・みなとまち神戸へ導く、いざないの光を演出する
- ・みなとまち神戸を楽しむ、もてなしの光を演出する



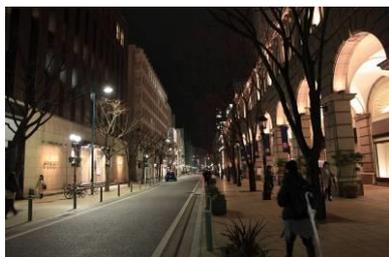
(2)旧居留地地区

【現状】

- ◎開港以来外国人居留地として発展し、質の高いレトロな建築群や店舗群で数々の通りが構成されており、神戸を代表する「落ち着いた風格のあるまち」である。
- ◎建物やショーウィンドウのライトアップも各所で施されており、夜間景観としても良好である。
- ◎京町筋及び外周道路以外の地区内の街灯は電球色 LED 照明に改修された。

【課題】

- 道路照明の電球色への改修については、京町筋及び外周道路部が未整備であり、継続的な改修への取り組みが望まれる。
- 物販店の閉店時間は早く、閉店後のあかりに留意している店舗も一部にはあるが、地区全体に広がるよう継続的な活動が望まれる。
- ライトアップ建築物の未点灯建物について、再点灯の働きかけが必要である。



■光のコンセプト

★落ち着いた風格のある「大人の光」の演出

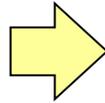
〈取り組みの方向性〉

- ◆地区全体で統一された電球色での光の演出をめざし、道路照明だけでなく、建物の照明や街路樹なども含め、まち全体として一体感が出るような夜間景観形成を推進します。
- ◆主要な道路の両端は、地区への入口として“まちの顔”となるように、また、人を引き付け、先へと歩きたくなるアイストップとなるように、ゲート景観の光の演出をめざします。
- ◆店舗などから漏れるあかりを活用し、夜のそぞろ歩きが楽しめる、豊かにぎわいのある仕掛けづくりを推進します。

■取り組みイメージ図



(現況)



(修景イメージ)

■ 具体的施策

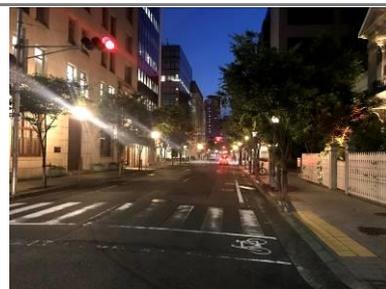
● ハード施策

◆ 公共空間の照明改善【行政】

必要な明るさは確保しつつ、『光のコンセプト』に従いながら、路線ごとに照明の色味の統一をはかっていくとともに、器具を更新する際はLEDなど省エネ器具の採用をはかります。

(京町筋及び外周道路以外は電球色LED照明に改修済み)

また、街路樹などの既存資源を活かした光の演出についても、既存照明の改善とあわせて検討していきます。



公共照明の色味の調整

● ソフト施策

◆ 大人が楽しめる落ち着いた夜の情景づくり【地域団体・事業者・行政】

風格あるまちの夜を楽しんでもらえるよう、飲食店や物販店への営業時間延長への働きかけを行うほか、ショーウィンドウの閉店後の点灯やライトアップ建物の中でライトアップを取りやめている建物への働きかけ、「KOBE ライトアップDAY」への協力、オープンスペースを活用したオープンカフェ、街角コンサートの促進など落ち着いた雰囲気で大人在楽しめる情景づくりを進めます。



ナイトカフェ(大丸前)



ショーウィンドウ
(マールブルグ)

● しきみづくり

『光のコンセプト』に沿った地区毎の特色ある夜間景観の形成に向け、景観誘導の手法や「引き算のデザイン」など重点テーマを反映した具体的な内容・運用方法などについて、地域団体の皆さんとともに「夜間景観ガイドライン」としてとりまとめました。今後は、ガイドラインに基づく運用・実践を継続します。

◎ 旧居留地が目指す夜間景観

～ “光” と “影” による、夜の街並みの演出～

- 風格を醸し出す
- 賑わいを演出する
- 街のまとまりや組み立てを表現する



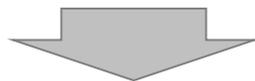
(3)南京町地区

【現状】

- ◎神戸港の開港にともなって中国系在留民の居住地として形成され、古くから中国雑貨・飲食店・食料品店などが軒を連ねる、中国風情緒豊かな地区。各商店が中華街らしい雰囲気の中でも独自の個性を主張することで、地区の賑わいにつながっている。
- ◎期間限定で行われている、通りへのランタン照明による連続した灯りの演出は、きわめて良好な夜間景観を演出している。
- ◎南京町広場とそれに直行する東西・南北の通りの街灯は電球色LED照明に改修された。

【課題】

- 期間限定でのランタン照明は、その常設化が望まれる。
- 地区の骨格をなす通り以外の南北の通りの街灯も電球色LED化が望まれる。
- さらなる夜の賑わいづくりが望まれる。
- 西安門ライトアップの再点灯が望まれる。



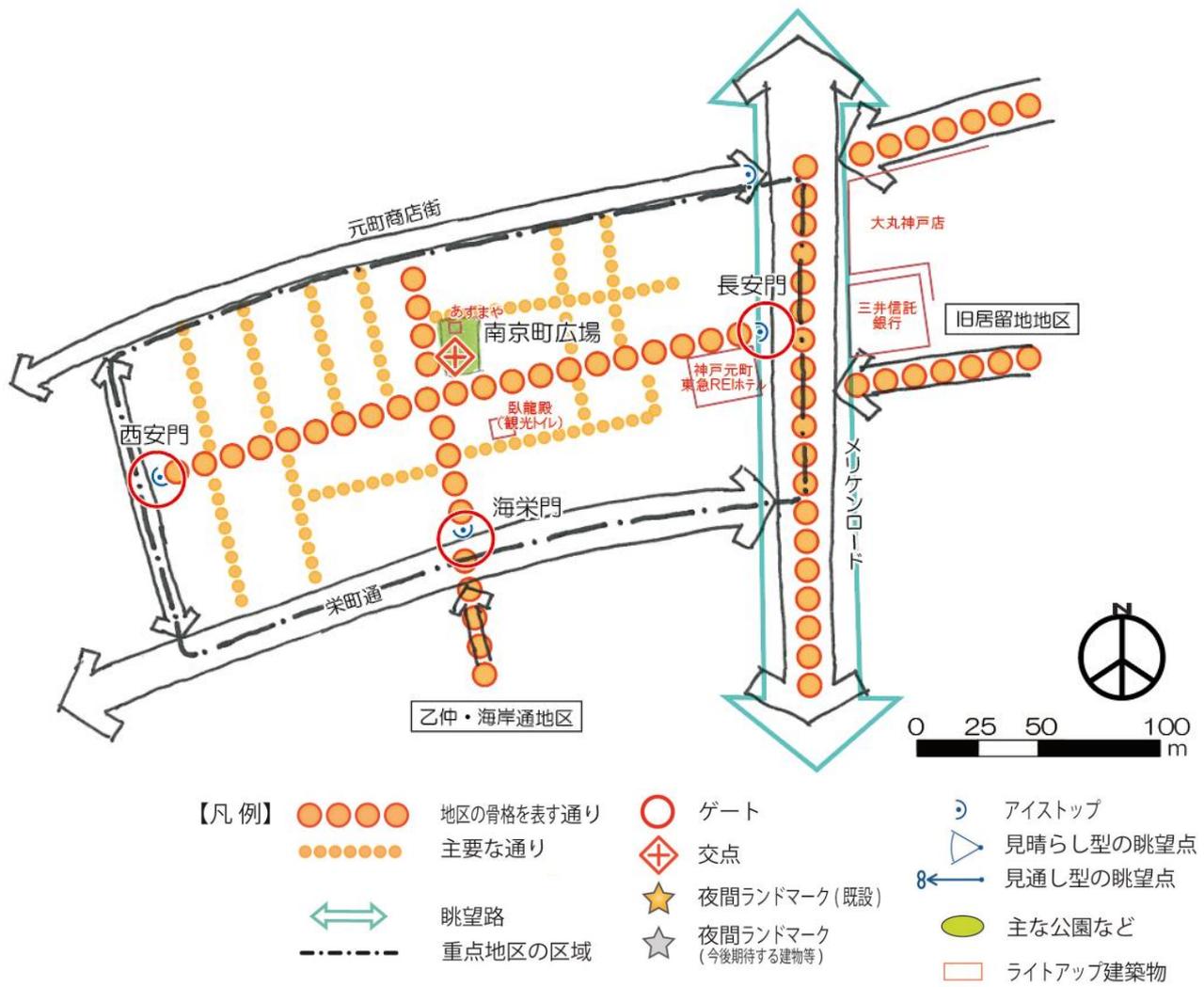
■光のコンセプト

★活気ある「賑やかな光」の演出

〈取り組みの方向性〉

- ◆南京町広場を通る東西方向・南北方向の通りを中心に、中国風情緒あふれる個性的な夜間景観の形成に向けた取り組みをめざします。
- ◆現在の南京町の賑わいを活かしながら、何度でも訪れたくなるような取り組みを推進します。

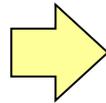
■取り組みイメージ図



■修景イメージ



(現状)



(修景イメージ)

■ 具体的施策

● ハード施策

◆ 南京町広場等での光の演出【地域団体・行政】

南京町地区の中心である南京町広場では、イベント時に吊り下げているランタンやスポットライトのLED化・常設化など、夜間の華やいだ雰囲気を演出するためのさらなる魅力アップを進めます。



ランタンや建物頂部を活用した演出

● ソフト施策

◆ 店舗と連携した活気あふれる賑わいづくり

【地域団体・事業者・行政】

ゆっくりと夜のまちを楽しんでもらえるよう、飲食店や物販店への営業時間延長への働きかけを行うほか、南京町広場でのナイトマーケットの促進など、さらなる賑わいづくりを進めます。



夜間イベントの促進(夜行龍)

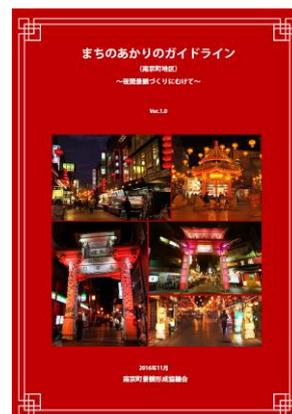
● しきみづくり

『光のコンセプト』に沿った地区毎の特色ある夜間景観の形成に向け、景観誘導の手法や「引き算のデザイン」など重点テーマを反映した具体的な内容、その運用方法などについて、地域団体の皆さんとともに「まちのあかりのガイドライン」としてとりまとめました。今後は、ガイドラインに基づく運用・実践を継続します。

【まちのあかりのガイドライン（南京町地区）】

◎ 基本目標

- ① 異国情緒のあるまち神戸を代表する、華やかで賑やかな光を演出する
- ② 南京町ならではの光の演出や、撮影したくなる夜景を創出する。
- ③ 営業時間後も来訪者を楽しませる、もてなしの光を工夫する。



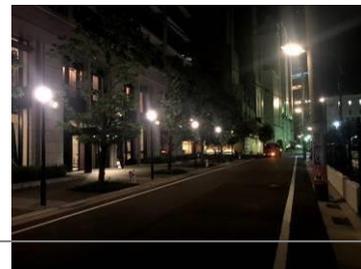
(4)乙仲・海岸通地区

【現状】

- ◎かつて海運貨物取扱業者が軒を並べて賑わい、近年では、倉庫等を改装したおしゃれで個性的な店舗が建ち並ぶ地区。夜間は少し暗がりがあるため、小さな個店の灯りが逆に際立っており、印象の良いまちである。
- ◎店の看板照明は、内照式ではなく電球色の投光式が多いため、その柔らかい光がヨーロッパのまちのようなレトロな雰囲気醸し出している。
- ◎地区の西側は、近年マンション街に変貌したが、玄関ホールや通り沿いの外構からの灯りが道路にこぼれ出しており、おだやかな雰囲気となっている。

【課題】

- 閉店後のショーウィンドウ等のあかりに留意している店舗も一部にあるが、地区全体に広がるよう継続的な活動が望まれる。
- 地区内を東西に通る乙仲通りの街灯は電球色 LED 照明に改修されたが、それ以外の主として南北の通りも電球色 LED 照明への改修が望まれる。
- 「ポートセンター街園」においては、地区の中心として、また、海への玄関として、中突堤方面への見通しの改善が必要である。一時期光の演出が行われたが、現在中止されており、復活が望まれる。



■光のコンセプト

★個々の店舗が織り成す「ほのかな光」の演出

〈取り組みの方向性〉

- ◆店舗などの個性的なあかりを活かしつつ、地区全体の道路照明の色味を電球色に調整するとともに、足元灯などによる、ほのかな光の演出を推奨するなど、地区全体でやわらかな一体感を生み出す夜間景観形成を推進します。
- ◆乙仲通の両端とタワーロードとの交差点などは、地区への入口としてだけでなく、他地区へと繋がるような魅力的なゲート景観として光の演出をめざします。

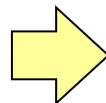
■ 取り組みイメージ図



■ 修景イメージ



(現況)



(修景イメージ)

■ 具体的施策

● ハード施策

◆ ポートセンター街園での光の演出【地域団体・行政】

地区の中心にあるポートセンター街園では、この地区の交流拠点として、また、“みなと”へつながるゲート空間としてふさわしい、光の演出を検討します。



街路樹や彫刻のライトアップ(イメージ)

◆ 公共空間の照明改善【行政】

『光のコンセプト』に従い、電球色への色味の統一をはかっていくとともに、器具を更新する際は、LEDなど省エネ器具の採用をはかります。



改善例(前)



(後)

● ソフト施策

◆ 店舗と連携したレトロな賑わいづくり【地域団体・事業者・行政】

ゆっくりと夜のまちを楽しんでもらえるよう、飲食店・物販店と連携したナイトイベントや回遊性を生む仕掛け、**ショーウィンドウの閉店後の点灯**など、夜の賑わいづくりを進めます。



レトロな賑わい(ニューヨーク)

● しくみづくり

『光のコンセプト』に沿った地区毎の特色ある夜間景観の形成に向け、景観誘導の手法や「引き算のデザイン」など重点テーマを反映した具体的な内容、その運用方法などについて、地域団体の皆さんとともに検討を進めていきます。

【取り組み例】

◎取り組みやすくわかりやすい「光のガイドライン（推奨プラン）」の作成

- ・各店舗等での個性的な照明の推奨
- ・まぶしい照明の抑制（輝度制限など）
- ・まちの雰囲気になじまない照明の抑制（内照式、点滅式、回転灯の禁止など） など

(5)メリケンパーク・ハーバーランド周辺地区

【現状】

◎観覧車や神戸ポートタワー、神戸海洋博物館があるこの地区は、テレビや雑誌などで多数紹介される、みなと神戸の夜景のシンボリックな地区。夜間景観としても良好に演出されている。

◎神戸開港 150 年（平成 29 年）を契機にメリケンパークからハーバーランドまで連続したハーバーウォークが整備され、夜間は栈橋や岸壁に映り込む光を楽しめるポイントが随所に出現した。また、都心からメリケンパークに誘うゲート部分では、安心して楽しく通行できる光の演出整備を進めた。

◎全体的には、神戸らしい、落ち着いた電球色照明の光で統一感がでている。

【課題】

○岸壁や営業時間外の係留中の船舶などの多くは、照明が点灯しておらず、少しさびしい印象を与える。

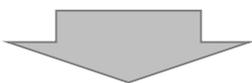
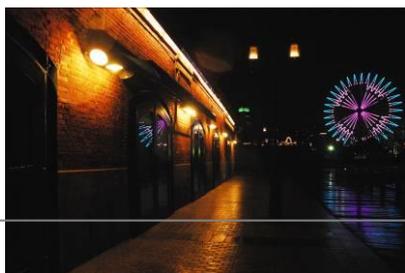
○建物低層部で照明の色味の不そろいな部分が、若干見受けられる。

○更なる魅力向上のために、神戸ポートタワーや神戸海洋博物館など、ランドマーク施設の夜間ライトアップ改善が必要である。

○メリケンパークからハーバーランドにかけて夜間景観による演出は充実したが、海辺のため器具が傷みやすく、これらの照明の維持管理の充実が望まれる。

○国道 2 号及び阪神高速高架により、都心部と心理的に分断されているため、主な歩行者動線上の交差点については、都心と海を行き来したくなるような景観面での演出が望まれる。

○ハーバーランドの対岸の造船所のあたりが全体的に暗くなっている。



■光のコンセプト

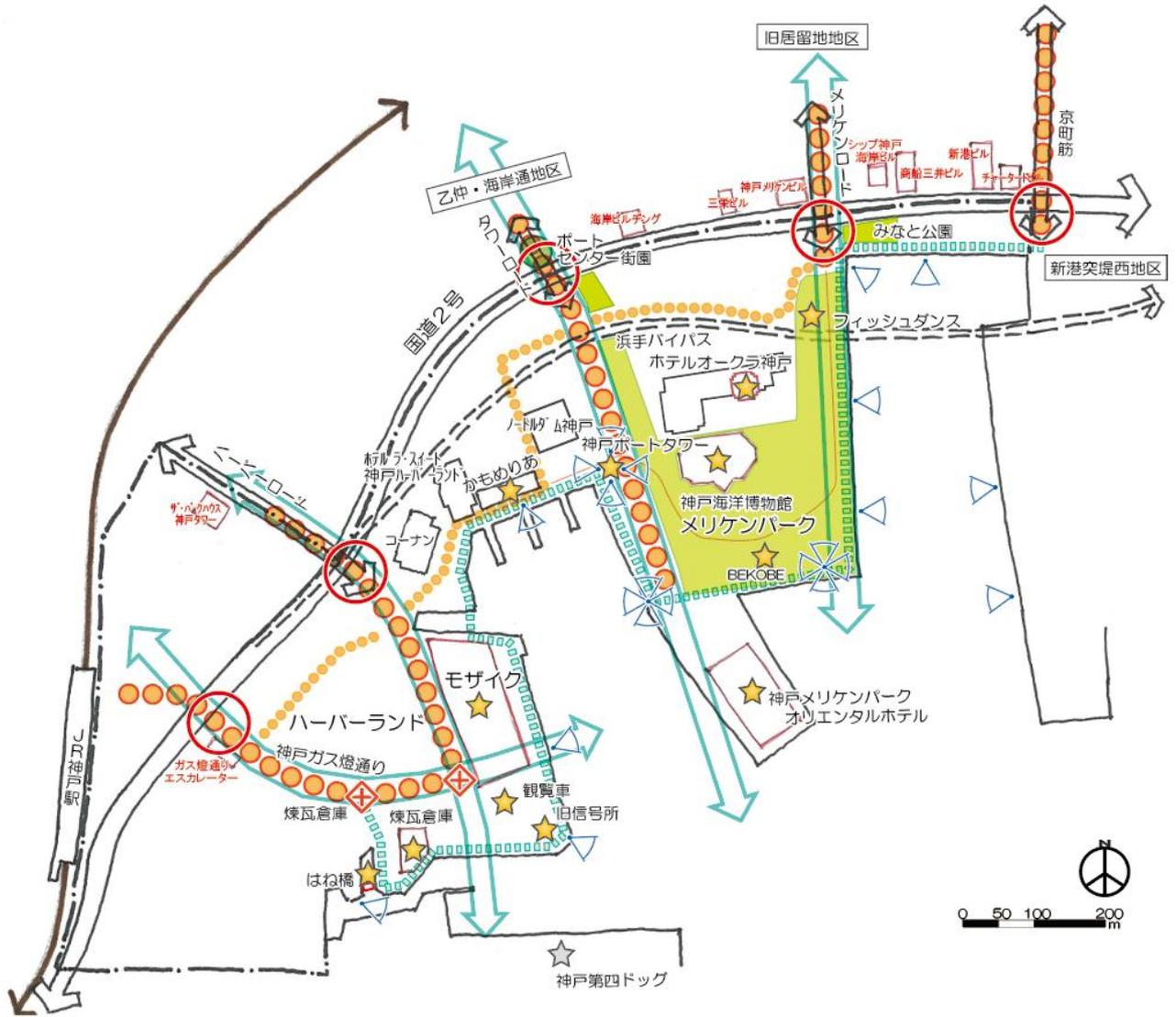
★海辺に映りこむ「きらびやかな光」の演出

〈取り組みの方向性〉

- ◆建物低層部の照明や街路灯などを、電球色を基調とした色味にそろえ、統一感のある落ち着いた雰囲気のある港の夜景が一定実現したが、海辺であるが故に傷みやすいため、今後は充実した維持管理体制の構築に努めます。

- ◆ウォーターフロントへの入口部での“ゲート景観”の形成や、水際へと誘導するような光の演出など、水際をそぞろ歩きしたくなるような夜間景観形成を推進します。
- ◆この地区の特色であるハーバーランドから中突堤、さらに第一突堤へとつながる楕形の地形を活かしながら、上空や海上、対岸から見る魅力的な光の演出をめざすとともに、対岸を眺める視点場としても魅力的な光の演出をめざします。

■取り組みイメージ図

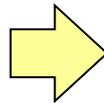


- | | | | | | | |
|------|--------|------------|---|-------------------------|----|-----------|
| 【凡例】 | ●●●●●● | 地区の骨格を表す通り | ○ | ゲート | ☺ | アイストップ |
| | ●●●●●● | 主要な通り | ◇ | 交点 | △ | 見晴らし型の眺望点 |
| | ↔ | 眺望路 | ★ | 夜間ランドマーク(既設) | 8← | 見通し型の眺望点 |
| | --- | 重点地区の区域 | ★ | 夜間ランドマーク
(今後期待する建物等) | ● | 主な公園など |
| | | | | | □ | ライトアップ建築物 |

■修景イメージ



(現況)



(修景イメージ)

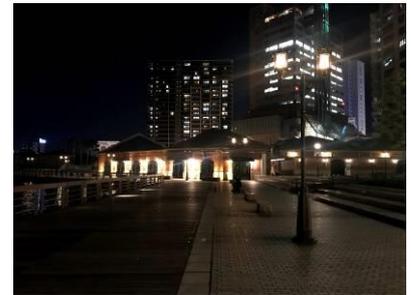
■ 具体的施策

● ハード施策

◆ ハーバーランド煉瓦倉庫周辺での照明整備【事業者・行政】

まちの新たな魅力の創出をはかるため、LED照明により水際空間に光のアクセントを与え、洗練された光の演出でハーバーランドのランドマークである煉瓦倉庫やハーバーウォークを整備しました。

また、対岸の業務ゾーンについても、煉瓦倉庫周辺の整備に合わせた魅力的な光の演出を働きかけていきます。



煉瓦倉庫のライトアップ

◆ エッジを際立たせ、水辺に映りこむ光の演出【事業者・行政】

対岸の建物の光や船のイルミネーションなどにより、海面に光のゆらめきを映すなど、突堤などの水際線を際立たせ、“見られる対象”としての水際の光の演出を進めます。



船のライトアップなど(イメージ)



海面に映るゆらめきを意識

◆ 水際空間の魅力アップ【地域団体・事業者・行政】

ハーバーランドからメリケンパークまでの水際空間においては、訪れた人がゆっくりと安心して夜景を楽しむよう、“見る”視点場としての魅力アップを進めました。

また、夜間でもジョギングや散歩をしたくなるような、また、ゆっくりとくつろぎたくなるような、しかけづくりを検討します。



視点場としての魅力アップ

※ 削除



◆ ランドマークを活かした光の演出【事業者・行政】

ハーバーランドから中突堤まで数多くあるランドマーク施設の夜間ライトアップを推進し、際立つ光の組み合わせが織りなす夜景を演出します。

●ソフト施策

◆物語性を意識した新たなしかけづくり【地域団体・事業者・行政】

神戸ポートタワーなどでのイベントや特別な演出、水際でのイベントや夜間クルーズの実施など、物語性を意識した新たなしかけづくりを進めます。



写真差し替え



午後 8 時の演出(プロポーズの日)

●しくみづくり

夜間景観の形成に向け、建築物等及び屋外広告物に対して夜間景観基準の検討を進めており、基準に沿った照明や映像装置の整備や誘導を進めていきます。

また、整備後のメンテナンス費用の確保や維持管理体制の構築を進めていきます。

(6)新港突堤西地区

【現状】

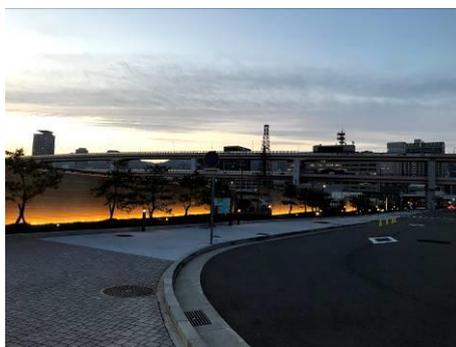
◎都心・ウォーターフロントの長期的な将来構想を描いた『「港都 神戸」グランドデザイン』では、“新たな創造産業複合ゾーン”として大きく土地利用転換をはかっていく地区に位置づけられており、**将来構想の実現に向け、段階的な再開発に取り組んでいる。**

◎歴史的資源の一つである神戸税関と旧神戸生糸検査所を転活用した「デザイン・クリエイティブセンター神戸 (KIITO)」が**ライトアップされており、フラワーロード「光のミュージアム」が延伸されている。**また、「みなとのもり公園」などの新たな魅力スポットが生まれている。

【課題】

○地区の活性化のため、フラワーロード、**京町筋**からの人の流れを呼び込む仕掛けが必要である。

○メリケンパークやポートアイランドなど、対岸からの見え方を意識した演出が望まれる。



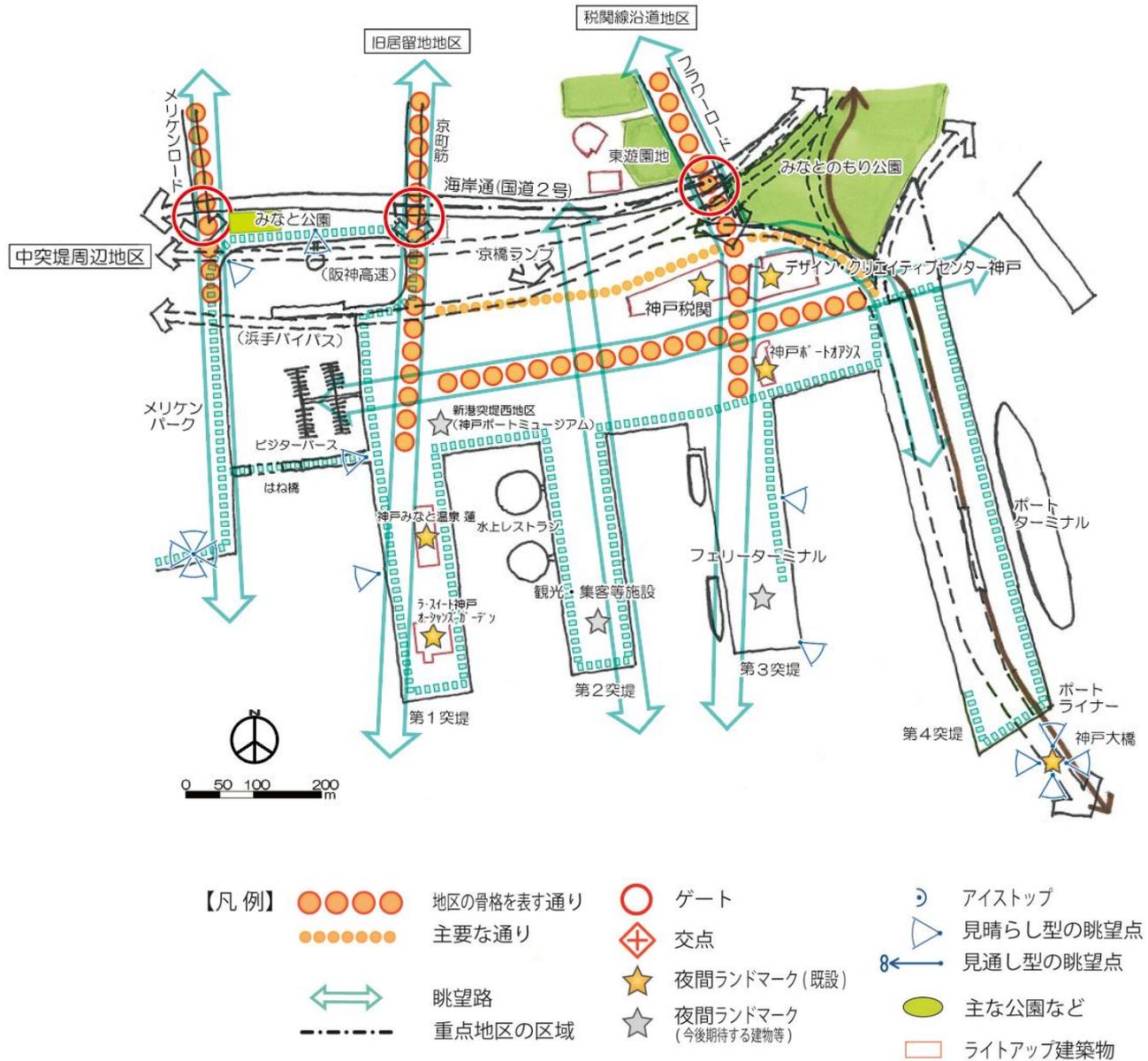
■光のコンセプト

★みなと神戸らしい「新しい光」の演出

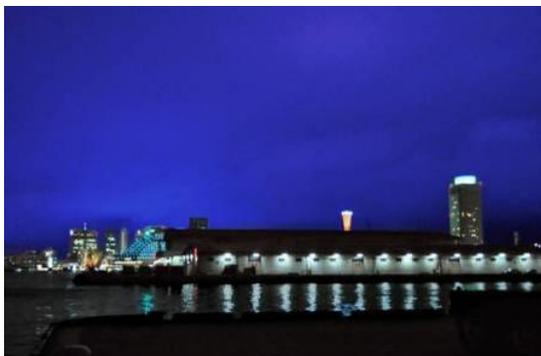
〈取り組みの方向性〉

◆税関線沿道地区と中突堤周辺地区を繋ぐエリアとして、特徴的な楕形突堤を活かし、既存の施設を活用しながら人の流れを生み出し、今後の整備を促進するような取り組みをめざします。

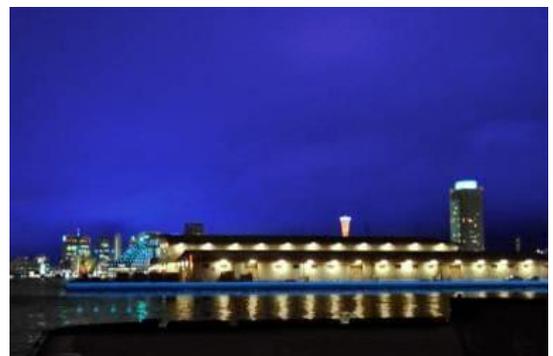
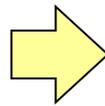
■取り組みイメージ図



■修景イメージ



(現況)



(修景イメージ)

■ 具体的施策

● ハード施策

◆ デザイン・クリエイティブセンター神戸 (KIITO) の魅力的な照明整備

【事業者・行政】

みなとまち神戸の近代化の歴史を物語る貴重な歴史的資源である「デザイン・クリエイティブセンター神戸 (KIITO)」のライトアップは完成しましたが、ウォーターフロントの玄関口として、神戸税関はさらなる魅力的な光の演出を検討します。



歴史的建築物の魅力アップ

◆ 楕形の突堤を活かした光の演出【事業者・行政】

新港第1突堤は複合型ホテルの進出やウォーターフロントの緑地の整備を行い、楕形の突堤を活かした魅力的な光の演出が実現しており、第1突堤基部はアクアリウムなどが入る神戸ポートミュージアムをはじめとした各施設において、魅力的な光の演出を進めます。

また、新港突堤西地区から見える対岸など順次進める再開発においても、魅力的な光の演出を働きかけていきます。



地形の特色を活かした光の演出

◆ 神戸大橋のライトアップリニューアル【行政】

神戸港の夜景のシンボルのひとつである神戸大橋について、LED 等省エネ器具の採用により消費電力を抑え環境への配慮を行うとともに、「みなと神戸らしい『新しい光』の演出」をめざし、ライトアップのリニューアルを行いました。



神戸港のシンボルの魅力アップ

●ソフト施策

◆デザイン・クリエイティブセンター神戸などとの連携事業の推進【地域団体・事業者・行政】

フラワーロードを楽しく歩いてもらい、この地区に人の流れを呼び込むため、デザイン・クリエイティブセンター神戸やみなとのもり公園を活用し、センターで活動するクリエイターと連携しながら、光をテーマとしたイベントを実施するなど、地区の資源を活かした取り組みを推進します。



歩く目的となる光のイベントの促進
(INAKA イルミ@おおなん・島根県)

●しくみづくり

『光のコンセプト』に基づいた具体的な施策を効果的・効率的に進めていくため、地区単位での推進体制の確立など、「港都 神戸」グランドデザインとの整合をはかりながら、中長期的な視点での魅力的な夜間景観形成に向けたしくみづくりを進めます。

(7)ポートアイランド西地区

【現状】

- ◎コンテナバース跡地に大学や公園が整備され、新たに生まれ変わった地区。地区内の「ポーアイしおさい公園」は、神戸港全体を眺める絶好の視点場となっており、ここから眺める眺望景観を保全・育成するための眺望景観形成誘導基準を定めている。
- ◎「ポーアイしおさい公園」内にメリケンパークと対になる「BE KOBE」モニュメントが完成し、夜間の光の演出ポイントとなっている。
- ◎北公園は、神戸大橋のライトアップや対岸のメリケンパークの連続した夜景が望める好ポイントとなっている。

【課題】

- 「ポーアイしおさい公園」は、まだ市民や観光客に十分知られておらず、その魅力を広く知ってもらい、最大限に活かすしかけが必要である。
- しおさい公園に隣接する大学の建物はライトアップされており、大学に接した園路にはLED照明を設置しているが、公園の水際には照明設備が極めて少なく、非常に暗いため、適切な照明設備の整備が望まれる。
- ポートライナー駅から遠く、アクセスが分かりにくいいため、案内強化やコベリンポートの設置などの検討も含めアクセスの強化が望まれる。
- 夜景を眺める視点場としてだけでなく、中突堤側から見られる対岸としても、水際を明るくするなどのさらなる魅力アップが必要である。
- 大阪湾岸道路延伸に伴う長大橋の建設など、新たなシンボル夜景の視点場としての可能性も考慮し、整備のタイミングの検討が必要である。



■光のコンセプト

★神戸港を一望する新名所のしかけづくり

〈取り組みの方向性〉

- ◆神戸港全体を眺める海側からの夜景の視点場として、また、対岸から見られる視点場として、活用のしかけをおこないながら、さらなる魅力アップを進めます。

■ 具体的施策

● ハード施策

◆ ポーアイしおさい公園の魅力アップ【事業者・行政】

快適に滞在できるような照明環境の改善やしかけづくりを進め、ゆっくりと夜景を楽しんでもらえるよう、神戸港を一望する絶好の視点場としてのさらなる魅力アップを進めます。また、海上や対岸などから“見られる対象”としての魅力アップを進めます。



「視点場」「視対象」としての魅力アップ

● ソフト施策

◆ ポーアイしおさい公園周辺で楽しめるしかけづくり

【地域団体・事業者・大学等・行政】

公園内に誘致した賑わい施設や、大学のレストラン、学生が実施するイベントなど、地元と連携した活用を促進するとともに、夜間の賑わいづくりを推進します。また、ポートライナー駅からの案内強化や、コベリンポートの設置などのアクセス強化を進めます。



ポーアイしおさい公園からの夜景

● しきみづくり

『光のコンセプト』に基づいた具体的な施策を効果的・効率的に進めていくため、地区単位での推進体制の確立など、「港都 神戸」ランドデザインとの整合をはかりながら、中長期的な視点での魅力的な夜間景観形成に向けたしきみづくりを進めます。

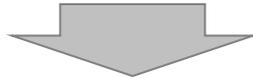
(8)HAT神戸周辺地区 ※以下、すべて新規追加

【現状】

- ◎HAT 神戸には、兵庫県立美術館や人と防災未来センターなど、来訪者が多く訪れる施設が点在しているが、利用が施設に限定しており、親水空間であるなぎさ公園などの周辺資源があまり生かされていない。
- ◎ハーバーウォークは、ウォーキングやジョギングに利用されているが、既存照明の色味が白色であり、かつ暗く感じる。
- ◎芸術彫刻やモニュメントなど多くの観光資源があるが、夜間景観の資源として活用されていない。
- ◎HAT 兵庫県立美術館から原田の森ギャラリーの縦の軸である「ミュージアムロード」が通りとしての統一された整備がなされていない。

【課題】

- 市民の利用が活性化するように、ハーバーウォーク、なぎさ公園全体の照明環境の改善を行う必要がある。
- なぎさ公園の円形広場や芸術彫刻などのアートを活かしたまちの活性化が望まれる。
- ミュージアムロード全体の夜間景観整備が望まれる。



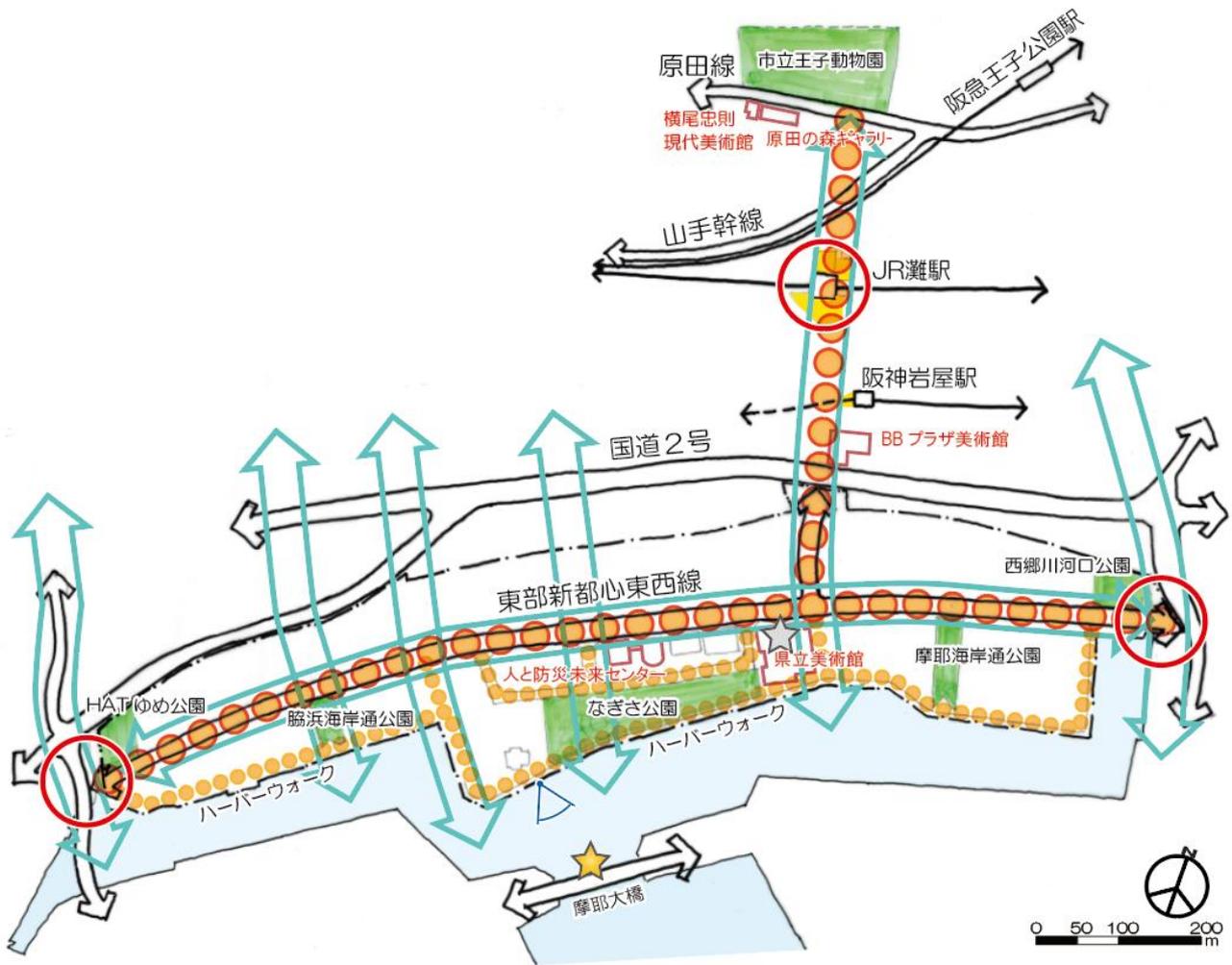
■光のコンセプト

★アートを活かした夜のしかけ

〈取り組みの方向性〉

- ◆ハーバーウォーク、なぎさ公園などの照明改善を含めた夜間景観整備を行います。
- ◆地区の中心軸である東西線の照明を電球色に改善します。
- ◆ポイントとなる箇所のライトアップや JR 灘駅前広場の改修を行い、ミュージアムロード全体の夜間景観整備をめざします。
- ◆アートを活かしたまちの活性化のため、地域連携イベントの企画・実施をめざします。

■ 取り組みイメージ図



■ 修景イメージ

■具体的施策

●ハード施策

◆ハーバーウォーク・なぎさ公園の夜間景観整備【行政】

HAT 神戸のレクリエーションゾーンは海に面したハーバーウォークやなぎさ公園等であり、認知度を高め市民利用を促進するため照明設備の改善を含め夜間景観整備を行います。

◆東西線照明改善【行政】

HAT 神戸の中心軸である東西線の照明を電球色に改善します。

◆ミュージアムロード全体の夜間景観整備【行政】

歩道の樹木やモニュメントのライトアップ、ランドマークとなる歩道橋や兵庫県立美術館のライトアップ、JR灘駅前広場の改修などに取り組み、ミュージアムロード全体の夜間景観の向上をめざします。

●ソフト施策

◆地域連携イベントの企画・実施

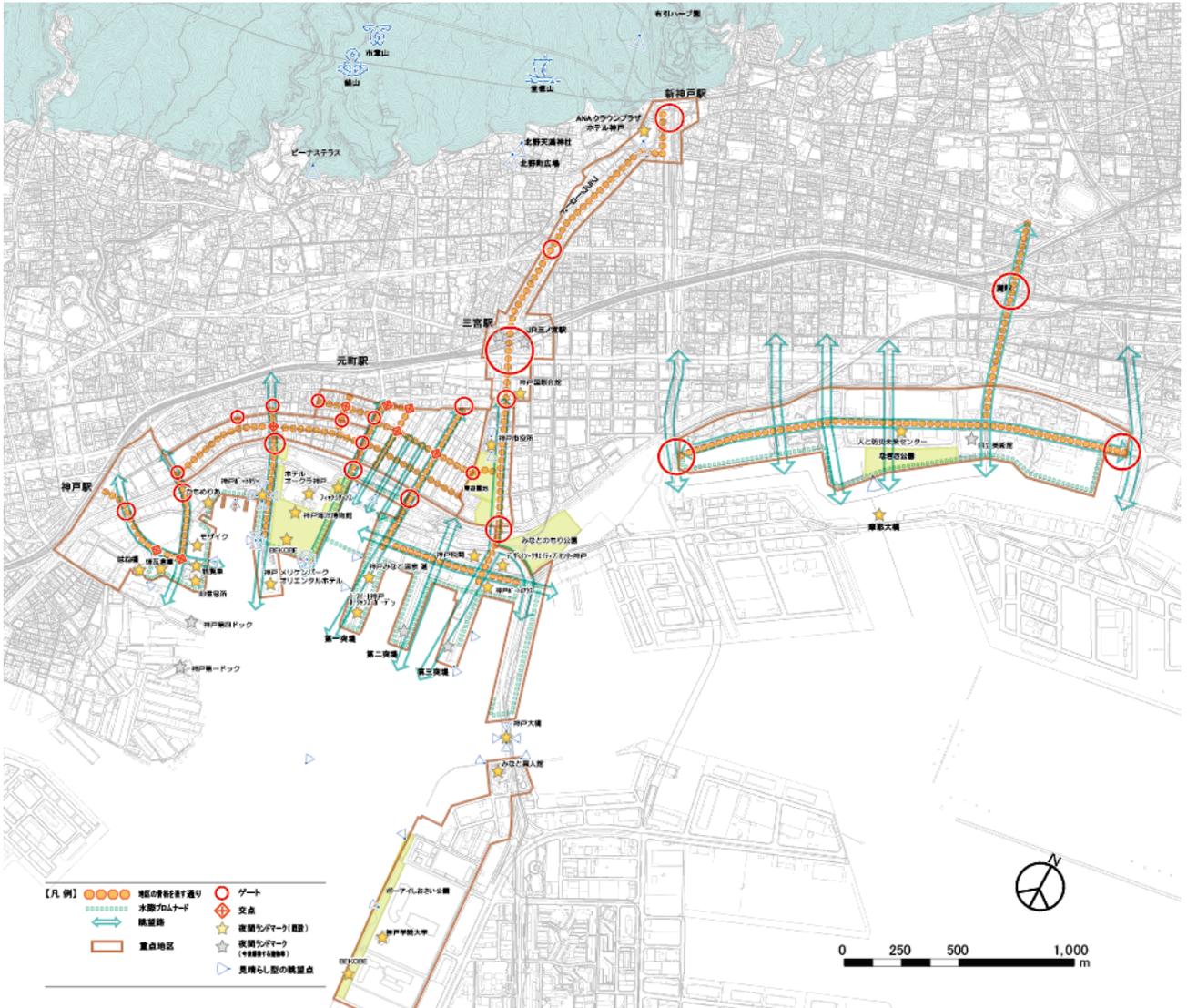
【地域団体・事業者・行政】

芸術イベントやマルシェなどを企画・実施し、アートを活かしたまちの活性化に取り組んでいきます。

●しくみづくり

ミュージアムロード～HAT 神戸エリアにおいて、行政・地域団体・民間企業で構成する活性化連携会議等を開催し、地域・事業者の意見を聞きながら、まちの活性化に取り組めます。

■ 取り組み総括図



2. 対象エリア全体での各地区が連携した取り組み

夜景景観の魅力を効果的・効率的に高めるためには、それぞれの地区での取り組みとともに、各地区が連携・補完しながら取り組みを進めていくことが重要です。各地区での取り組みをつなげ、相乗効果を発揮できるよう、対象エリア全体での連携した取り組みを進めます。

●ハード施策

◆ランドマークなどのライトアップ推進【地域団体・事業者・行政】

景観形成重要建築物や特色ある構造物など「まち」のシンボルとなるランドマークについては、省エネにも配慮しながらライトアップを推進していきます。また、モニュメントなど既存の魅力資源についても、夜間でもその魅力が十分に発揮できるような光の演出を推進していきます。



景観形成重要建築物などの
ライトアップ(商船三井ビル)

◆“ゲート景観”の創出【地域団体・事業者・行政】

地区の顔となる、また、地区どうしをつなぐ「ゲート」部分については、景観届出制度を活用し、魅力的な“ゲート景観”の形成を誘導していきます。また、公開空地での光の演出に向け、より実効性のある推進手法を研究していきます。



「ゲート」の演出
(南京町・長安門)

◆まちなかでの視点場づくり【事業者・行政】

まちなかでのそぞろ歩きの途中で、中・近景の夜景を休憩しながらゆっくりと楽しめるよう、整備可能な新たな視点場を発掘するとともに、ベンチや案内板を整備するなど、新たな視点場づくりを進めます。



まちなかでの視点場(ニューヨーク)

◆公共空間の照明改善【行政】

道路や公園、広場など公共空間における照明等については、必要な明るさは確保しつつ各重点地区等での『光のコンセプト』に従い、設備更新に合わせて照明の色味の統一を進めていくとともに、LEDなど省エネ器具の採用をはかります。



道路照明などの色味の調整
(イメージ)

◆案内サインの改善【行政】

安心して夜間のまち歩きを楽しんでもらうため、既存の案内サイン更新時には、照明付近に移設するなど、夜間の見え方にも配慮した案内サインへの改善をはかります。



照明付近に設置した案内サイン

◆都心・ウォーターフロントを眺める視点場の魅力アップ【行政】

ビーナステラスや神戸布引ハーブ園など、都心部から手軽に行ける遠景の視点場については、安心してゆっくりと楽しめる魅力的な空間づくりを進めていきます。民間による夜景観賞バスの運行を促すためにも、さらなる魅力アップや発信を進めます。



都心を眺める身近な視点場の魅力アップ(ビーナステラス)

●ソフト施策

◆季節や時間などテーマ性を意識した総合的な光の演出

【地域団体・事業者・行政】

春夏秋冬それぞれのイメージを意識した四季を感じる光の演出や、一斉ライトアップ・ダウンや時間差ライトアップ、時間で色の变化による光の演出など、ライトアップ施設同士が連携しながら、季節や時間などテーマ性を感じられる光の演出を推進します。複数のライトアップ施設と連携した「KOBE ライトアップ DAY」の取り組みをさらに広げていきます。



神戸ハーバーランドの夜景

◆既存のイベントの連携強化【地域団体・事業者・行政】

地域団体や事業者などが中心となり実施されている個々さまざまなイベント同士をコーディネートし、四季それぞれでの特色のあるイベントとして有機的につなげ、相乗効果を発揮できるような、連携した取り組みを進めていきます。



三宮駅南・光の回廊デッキ

◆「魅力的な夜間景観」の発掘・PR

【地域団体・事業者・行政】

夜景観賞スポットを市内外から公募し、新たな視点場を発掘します。また、まち歩きに使えるマップの作成・ホームページへの掲載などにより、神戸夜景の魅力を広くPRします。

さらに、SNS等を活用し、夜景観賞スポットの写真やコメ



中突堤からの夜景

ントを投稿してもらい、その情報を発信するなど、参加型の楽しいしかけづくりも検討していきます。

◆魅力的な夜景観光商品の開発【地域団体・事業者・行政】

観光ボランティアによる夜景ガイドツアーや、ビルの屋上、民間の工場敷地など、普段は入れない場所からの夜景鑑賞や写真撮影会を行うツアーなど、神戸夜景の魅力を十分にPRできる旅行商品の開発を進めます。



ビルの屋上からの夜景

◆「夜景観賞バス」などによる回遊性の向上【事業者・行政】

手軽に神戸の夜景を楽しんでもらうため、市街地中心部から神戸の夜景観賞スポットを結ぶ「夜景鑑賞バス」の運行など、市街地での回遊性向上に向けた施策を進めます。



夜景観賞バス

◆情報発信の充実【事業者・行政】

神戸公式観光サイト「Feel KOBE」などでの夜景関連ページの充実など、インターネットを活用した情報発信の充実をはかります。また、観光情報だけでなく、緊急防災情報などの発信も可能なデジタルサイネージを活用した総合案内機能についても、民間事業者と連携した運用方法の研究を進めるなど、まちなかでの情報発信機能の充実をはかります。



光の総合情報板(イメージ)

◆事業者、子どもなどへの普及啓発【行政】

夜間景観形成の取り組みに対する理解や、個々の建築物等での照明の高質化をはかるため、「照明デザインセミナー」や3Dマッピングなど新技術を紹介する「あかりの見本市」の開催など、事業者に対する普及啓発事業を進めます。

また、親子で参加できる光のイベントの開催など、市民への夜間景観に関する意識高揚・普及啓発に取り組みます。



親子で参加できるイベント
(INAKA イルミ@おおなん・島根県)

◆夜間景観形成支援制度の充実【行政】

地域でのルールづくり、夜間景観の魅力アップや省エネ化につながる照明整備など、地域団体や民間事業者が行う実施計画の実現に向けた取り組みに対し、照明アドバイザーなどを派遣するなど、夜間景観形成にかかる支援制度を創設しました。

今後は、維持管理の支援など制度の充実を図ります。



地域団体への取り組み支援
(南京町・ランタンフェア)

●しくみづくり

夜間景観の形成に向け、建築物等及び屋外広告物に対して夜間景観基準の検討を進めており、基準に沿った照明や映像装置の整備や誘導を進めていきます。

夜景基準都心・ウォーターフロントエリア全体での一体感のある夜間景観の形成に向けて、対象エリア全体での基本的な基準の設定や誘導手法、運用方法などについての検討を進めます。

【基準（例）】

- ・落ち着いた温かみのある電球色照明（色温度 3,000K以下）の推奨
- ・照らす対象が自然な色に見えるような照明器具（演色性の高い器具）の推奨
- ・まぶしさや不快感を与える光（グレア）の抑制 など

また、陸の玄関口であるJR新神戸駅からの夜景だけでなく、空の玄関口である神戸空港に着陸する飛行機や空港から眺める夜景、海の玄関口である中突堤やポートターミナルに入港する旅客船からの夜景、さらに、それぞれの玄関口から都心部に入る道路から見る夜景などについては、“おもてなし”の心を表現するような魅力的な夜間景観の形成に努めます。



神戸空港・展望デッキからの夜景

第4章 実現に向けて



当計画は、都心・ウォーターフロントエリアにおける今後概ね5カ年の地区別実施計画として策定しました。計画の目的である『「デザイン都市・神戸」の都市ブランド力の向上』の実現に向けて、下記の視点での取り組みを実行しながら、位置付けられた施策を着実に遂行していきます。

さらに、本計画のさらなる展開を行いながら、質の高い魅力的な夜間景観形成の推進をはかっていきます。

1. 計画の実現に向けた取り組みの視点

(1) 相乗効果を生み出す“協創”の取り組み

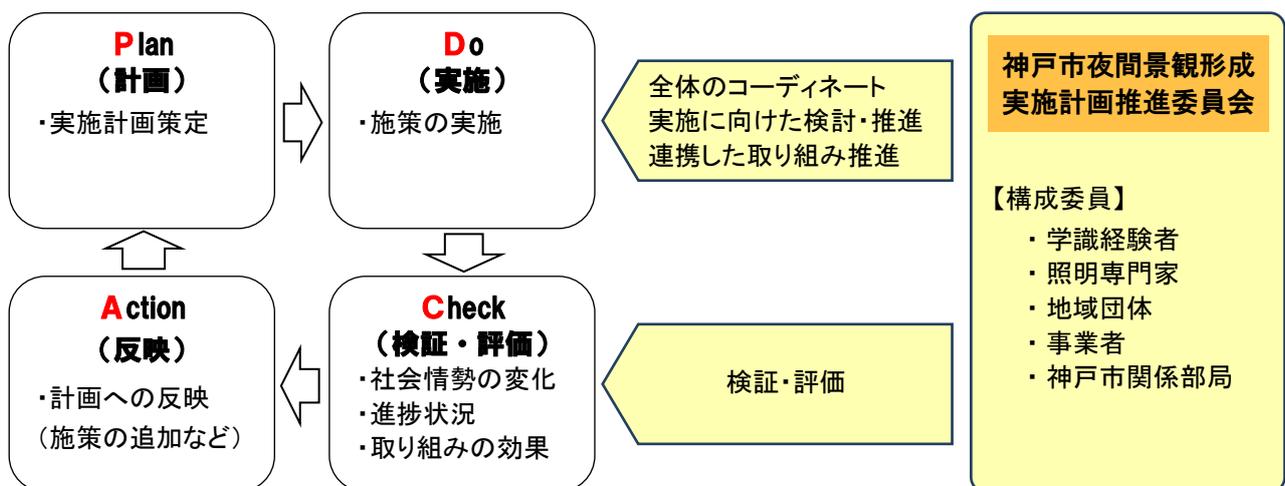
計画の実現のためには、市民・事業者・大学等・行政がそれぞれの役割を果たしながら連携して継続的な取り組みを進めていくことが重要です。さらに、計画を効果的・効率的に進めていくためには、それぞれが実施する個々の事業を有機的につなげ、相乗効果を生むような取り組みを進めることが重要です。

このため、有識者や地域団体、民間事業者、関係行政機関等で構成される「神戸市夜間景観形成実施計画推進委員会」において、計画に位置付けられた施策・事業の実施に向けた検討・調整を行い、密に情報交換を行いながら、それぞれが連携した取り組みを推進していきます。

(2) 着実な進行管理

本計画は、「神戸市夜間景観形成実施計画推進委員会」において、毎年度PDCAサイクルによる検証・評価、適宜修正等を行いながら、計画を着実に推進していきます。

また、PDCAサイクルにおける検証・評価の結果や社会情勢の変化、取り組みの効果などをふまえ、計画期間中であっても、柔軟に計画の見直しをおこないます。



(3) 取り組みの情報発信

計画の目的を達成するには、実現した結果の発信だけでなく、それに至る過程など取り組み自体の情報発信も重要です。

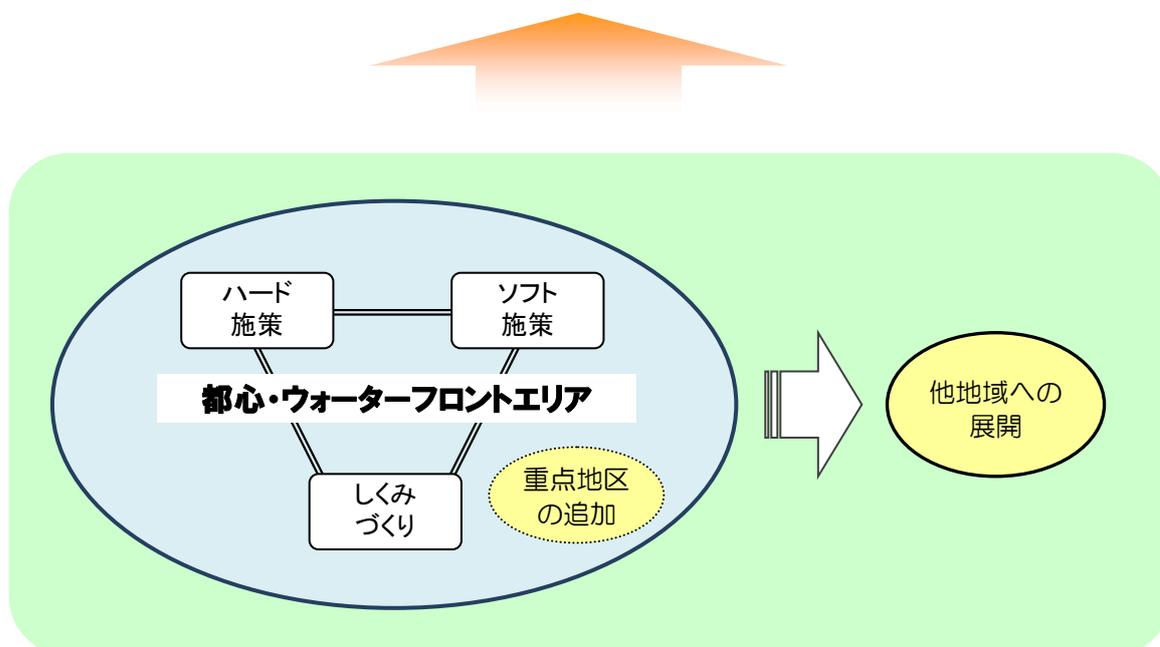
神戸市での取り組みを広く世界に発信し、その評価を励みとしながら、「デザイン都市・神戸」にふさわしい夜間景観形成に向けた取り組みを進めていきます。

2. 今後の展開

本計画では7つの重点地区を設定しましたが、今後は、取り組みの必要性や地域での取り組みへの機運などをふまえ、必要に応じて重点地区の追加も検討しながら、目標実現に向けた取り組みを進めていきます。

また、本計画は神戸市夜間景観形成基本計画に基づく、都心・ウォーターフロントエリアにおける地区別計画として策定しましたが、本地域以外においても、取り組みの必要性の高い地域から順次、地区別実施計画を策定していきます。

市民・事業者・大学等・行政の“協創”で
「デザイン都市・神戸」の魅力的な夜間景観の形成



1. 神戸市夜間景観形成 実施計画検討会 委員名簿 (平成24年3月策定時点)

区分	氏名	備考
学識経験者等	三輪 康一	神戸大学大学院工学研究科 准教授 (委員長)
	福田 知弘	大阪大学大学院工学研究科 准教授
	長町 志穂	(株)LEM空間工房 代表取締役
	安田 義秀	神戸商工会議所 理事・プロジェクト推進部長
行政	企画調整局	デザイン都市推進室
	産業振興局	観光コンベンション推進室
	建設局 道路部	工務課
	建設局 公園砂防部	緑地課
	都市計画総局 建築技術部	技術管理課
	みなと総局 技術部	計画課
	都市計画総局 計画部	まちのデザイン室 (事務局)
オブザーバー	関西電力(株) 地域共生・広報室	都市再生プロジェクトチーム

2. 神戸市夜間景観形成 実施計画推進委員会 委員名簿

(令和3年3月時点)

区分	氏名	備考
学識経験者等	三輪 康一	神戸大学 名誉教授 (委員長)
	福田 知弘	大阪大学大学院工学研究科 准教授
	長町 志穂	(株)LEM空間工房 代表取締役
	関口 幸明	神戸商工会議所 理事・地域政策部長
地域団体等	フラワーロード沿道まちづくり協議会	
	フラワーロード美緑花推進協議会	
	旧居留地連絡協議会	
	神戸南京町景観形成協議会	
	みなと元町タウン協議会	
	メリケンパーク協議会	
	ハーバーランド運営協議会	
事業者等	阪神高速道路(株)	
	JATA関西支部兵庫地区委員会	
	三宮駅南・光のデッキ回廊委員会	
オブザーバー	関西電力(株) 地域エネルギー本部 地域エネルギー開発グループ	
	国土交通省 神戸運輸管理部 総務企画部	
幹事	企画調整局 つなぐラボ	
	行財政局 庁舎課	
	経済観光局 観光企画課	
	建設局 道路工務課	
	建設局 公園部 整備課	
	建築住宅局 技術管理課	
	港湾局 ウォーターフロント計画課	
	中央区 総務部 まちづくり課	
	一般財団法人 神戸観光局 観光部	
	都市局 都心再整備本部 都心再整備部 都心三宮再整備課	
	都市局 景観政策課 (事務局)	